

もんじょかん  
広島県立文書館事業年報

第 29 号 (平成 29 年度分)

歴史資料は 過去・現在・未来をつなぐ 私たちの財産です

広島県立文書館

# 目 次

## I 概 要

1	設置目的	2
2	業務内容	2
3	沿革	2
4	施設・設備	3
5	組織及び職員構成	4
6	文書館運営予算	5
7	収蔵資料	5
8	各階平面図	6

## II 事業報告

1	収集	7
2	整理	18
3	保存	20
4	利用	23
5	展示・普及啓発	26
6	研究・研修・調査	30
7	その他	32
8	業務日誌	33

## III 法律・条例・規則

1	公文書館法	37
2	広島県立文書館設置及び管理条例	37
3	広島県立文書館管理規則	38
4	広島県文書等管理規則（抜粋）	39
5	広島県文書等管理規程（抜粋）	40
	（利用案内）	41

# I 概要

## 1 設置目的

文書館は、広島県に関する歴史的資料として重要な行政文書、古文書、その他の記録（以下「文書等」という。）を収集し、及び保存するとともに、これらの利用を図り、もって学術及び文化の発展に寄与することを目的としている。（広島県立文書館設置及び管理条例第1条）

## 2 業務内容

- (1) 文書等の収集、整理及び保存に関すること
- (2) 文書等の利用に関すること
- (3) 文書等の調査及び研究に関すること
- (4) 文書等についての専門的な知識の普及啓発に関すること
- (5) 文書等の目録、史誌、資料集等の編さん及び刊行に関すること
- (6) その他文書館の目的を達成するために必要な事業に関すること

## 3 沿革

昭和34年	11月	「公文書散逸防止について」日本学術会議が勧告
40年	1月	広島県立文書館設立期成会（代表 福尾広島大学教授）が組織され、文書館の設立及び官公庁の廃棄文書選別保存の必要性について関係方面へ運動を開始
41年	3月	広島県廃棄行政文書の選別収集を開始
43年	4月	広島県史編さん事業を開始
57年	2月	県立文書館建設調査研究協議会（55年10月発足、会長：今堀誠二広島女子大学学長）が知事に「広島県立文書館基本構想についての報告書」を提出
59年	3月	広島県史編さん事業が完了（昭和43年から16年間、全27巻）
	12月	広島大学跡地利用研究協議会（会長 荒木武広島市長）が跡地利用計画の最終案を決定 県立文書館、県立図書館、県立産業技術交流センターによる複合施設（仮称情報プラザ）として建設することが決定
63年	3月	広島県情報プラザ完成
	4月	総務部総務課に県立文書館開館準備担当を設置（広島県情報プラザ（文書館）で勤務）
	6月	公文書館法施行
	10月	広島県立文書館開館 広島県情報プラザ（文書館）落成式挙行 開館記念特別講演会を広島県情報プラザで開催
平成元年	10月	第15回全国歴史資料保存利用機関連絡協議会全国大会を広島県情報プラザで開催
5年	10月	開館5周年記念講演会を広島県情報プラザで開催
6年	6月	第6回都道府県・政令指定都市公文書館長会議を広島県情報プラザで開催
10年	5月	開館10周年記念パネル展を広島県情報プラザで開催
15年	3月	広島県のホームページに県立文書館ホームページを開設
15年	4月	中間書庫（広島市南区出汐二丁目旧地方公務員研修所）の使用開始
18年	2月	中間書庫を旧地方公務員研修所から旧観音職員寮（広島市西区観音新町四丁目）へ移転
20年	10月	開館20周年記念リバイバル展及び記念講演会を開催
23年	9月	広島大学文書館と「災害等の発生に伴う史・資料保護に関する相互協力協定書」を締結
24年	11月	第38回全国歴史資料保存利用機関連絡協議会全国大会を広島県民文化センター

25年 1月	・鯉城会館で開催
26年 4月	当館寄託「福山市・山野村役場文書」が広島県重要文化財に指定 中間書庫として旧県立白木高校（広島市安佐北区白木町秋山 1210-1）の教室を取得

#### 4 施設・設備

県立文書館（総務局所属）は、県立図書館（教育委員会所属）、県立産業技術交流センター（商工労働局所管）と共に「広島県情報プラザ」の中に配置されている。

##### (1) 情報プラザ

所在地	広島市中区千田町三丁目7番47号			
用途地域	住居地域（建ぺい率60%、容積率200%）			
防火指定	準防火地域			
敷地面積	10,015.78㎡			
建築面積	5,666㎡			
延床面積	23,674㎡	内訳	文書館	2,530㎡
			図書館	6,190㎡
			産業技術交流センター	2,000㎡
			交流フロア	2,880㎡
			共有部分	10,074㎡

工期 昭和61年6月～昭和63年3月 総事業費 10,481,970千円（うち、用地取得費 2,905,734千円）

##### (2) 文書館

###### ア 情報プラザ内（主要な専用部分のみ）

区分	面積（㎡）	仕様等
閲覧室	203	21席
閲覧準備室	35	8席
展示室	90	ハロンガス消火設備
		固定展示ケース2面（延長22.4m）
研修・会議室	94	62人収容
調査研究室	43	書架（密集式）延長451m
事務室	102	
館長室	22	
マイクロ撮影室	35	
製本補修室	29	和室6畳付
マイクロ保管庫	36	24時間空調，ハロンガス消火設備
第1書庫	103	古文書用，24時間空調，2時間耐火構造，ハロンガス消火設備 壁面～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿板仕上 天井～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿用岩面板仕上 書架（密集）延長1,314m

第2書庫	77	複製本用，2時間耐火構造，ハロンガス消火設備 壁面・天井は，第1書庫と同じ仕様 書架（密集）延長 932m
第3書庫	17	貴重書庫，24時間空調，2時間耐火構造，ハロンガス消火設備 壁面・天井は，第1書庫と同じ仕様 書架延長 34m
第4書庫	367	古文書用，24時間空調，2時間耐火構造，ハロンガス消火設備 壁面・天井は，第1書庫と同じ仕様 書架延長 1,331m
第5書庫	481	行政文書用，24時間空調，2時間耐火構造，ハロンガス消火設備 壁面・天井は，第1書庫と同じ仕様 書架（密集）延長 6,085m
旧消毒室	52	平成23年度に燻蒸設備をすべて撤去し，書架を配置した。 平成24年度から書庫として活用している。 書架延長 400m
荷解整理室	95	書架延長 100m

※ 書架延長（第1書庫～第5書庫，旧消毒室） 10,196m

※ 24時間空調の設定条件：温度 25度以下，湿度 55～60%

## イ 中間書庫

平成15年4月1日，旧広島県地方公務員研修所（広島市南区出汐二丁目）を中間書庫として使用開始した。その後，平成18年2月28日，中間書庫を旧広島県観音職員寮（広島市西区観音新町四丁目）へ移転した。書架延長 2,567m（平成30年3月31日現在）。

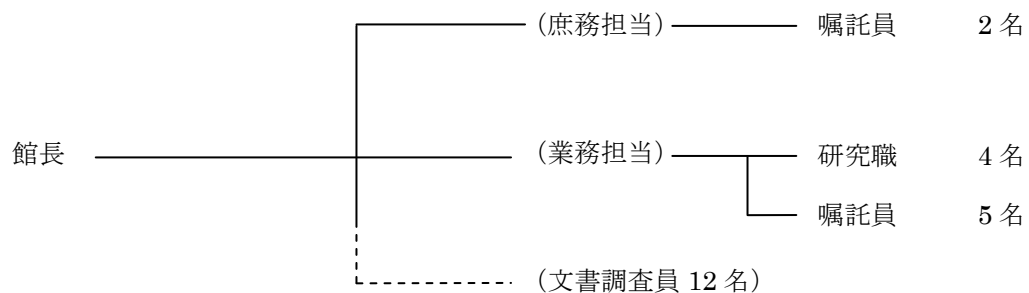
また，平成26年度より旧白木高校跡施設（安佐北区白木町秋山）を中間書庫として利用している。書架延長 706m（平成30年3月31日現在）。

## 5 組織及び職員構成（平成29年4月1日現在）

### (1) 職員定数

12名（常勤職員5名，嘱託員7名）

### (2) 組織の状況



### (3) 文書調査員

#### ア 委嘱

県内における歴史的資料の所在、保存状況等を把握するため、次の12名を委嘱した。

石田雅春	井長整次	折田恵子	菅 信博
高橋孝二	高橋 朋	立畑春夫	竹本省三
藤井岑雄	三浦 忍	宮原千香子	宮本住逸

#### イ 文書調査員会議

6月5日（月）に文書調査員会議を開催した。議題は次のとおりである。

- 議題
- 1 平成29年度事業計画等について
  - 2 県内所在文書の調査状況と課題
  - 3 調査員業務の成果と課題

### 6 文書館運営予算（年度別当初予算）

（単位：千円）

区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
文書館運営費	5,334	6,398	6,329	8,506	11,081
嘱託員等人件費	21,411	21,149	20,175	20,826	15,260
施設維持費	10,974	11,060	11,061	11,061	11,384
大規模修繕費	10,693	3,209	53,638	173	12,221
合 計	48,412	41,816	91,203	40,566	49,946

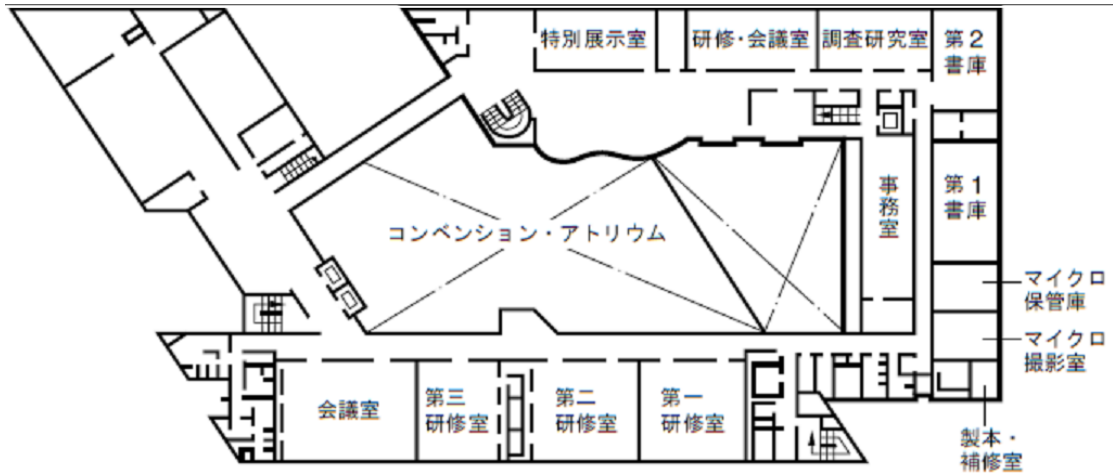
### 7 収蔵資料

平成29年度末現在の収蔵資料は、次のとおりである。

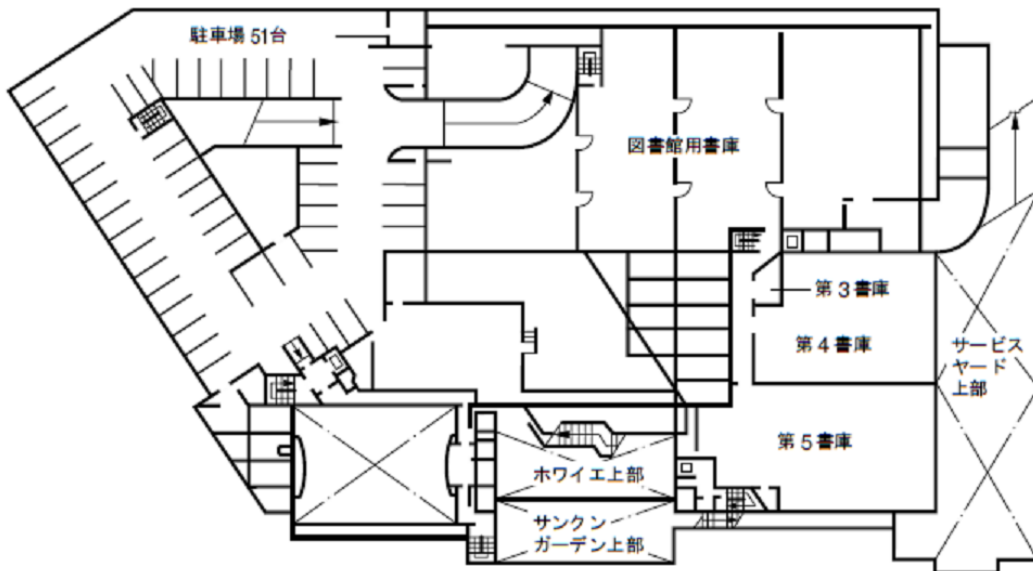
平成30年3月31日現在

種 類	内 容	現有資料数
行政文書	保存年限が満了した県の行政文書の中から、将来、歴史資料として価値があるものとして選別したもの、及び長期保存文書の内、移管を受けたもの	約60,000冊
行政資料	県・国・市町村が刊行する各種行政刊行物（外郭団体や民間団体の刊行物を含む。）	約107,000冊
古文書	非県庁文書の総称で文書館に寄贈・寄託されたもの	約260,000点
複製資料	古文書を撮影したマイクロフィルムとそれを焼付けたもの	約236万コマ
		約40,000冊
図書	都道府県史、市町村史、郷土に関する図書	約23,000冊

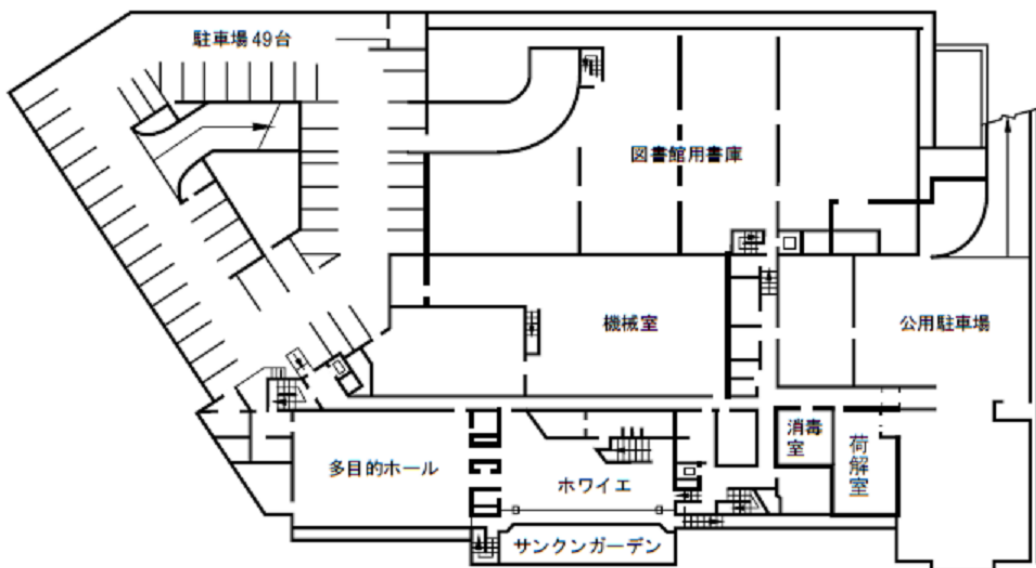
8 各階平面図



2階平面図



地下1階平面図



地下2階平面図

## II 事業報告

### 1 収 集

#### (1) 行政文書

平成 29 年度は、1,124 冊の行政文書（知事部局本庁機関 775 冊，同地方機関 121 冊，病院事業局 3 冊，教育委員会事務局・県立学校 223 冊，広島海区漁業調整委員会事務局 1 冊，県警本部 1 冊）を選別収集し新規登録した結果，収蔵行政文書は 51,958 冊となった（電子文書を除く）。

#### ア 行政文書課別冊数

課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数
内務部第一課	6	広報広聴課	62	政策企画室	7
県治課	3	行政情報室	71	分権改革課	9
内務部地方課	7	広報室	13	地方分権推進課	4
庶務課	35	広報課	6	地域企画室	128
広島県参事会	2	人事課	2	地域調整室	4
出納・総務室	4	財政課	1537	地域開発課	158
出納総務室	6	財政室	512	地域振興課	743
会計総務課	3	税務課	8	地域政策室	40
会計課	35	税務室	2	中山間地域対策課	183
指導検査室	8	消防防災課	336	中山間地域振興課	38
企画指導室	2	消防室	8	中山間地域振興室	38
審査指導室	2	保安室	4	広域行政推進課	3
審査指導課	3	消防・保安室	1	地域政策課	17
用度室	2	消防保安課	1	環境県民総務課	26
用度課	1	危機管理室	32	土地対策課	24
総務事務課	2	危機管理課	23	消費生活室	12
総務課	420	管財課	51	消費生活課	77
総務室	33	管財第一課	2	生活課	32
総務学事課	27	管財第二課	2	県民課	389
学事振興室	38	財産管理室	10	県民文化課	26
学事課	194	財産管理課	2	文化振興室	72
広島女子大学整備事務局	2	福利課	37	生活文化室	11
文書法制室	24	福利室	2	県立生活センター	12
県史編さん室	8	職員健康推進室	2	福山地方生活センター	6
東京事務所	12	政策企画課	58	三次地方生活センター	3
文教課	93	政策企画局	176	県民文化室	78
私学振興室	23	企画調整局	6	文化・県民協働室	18
学事室	7	経営企画チーム	37	文化芸術課	14
大学企画管理室	4	情報政策課	76	コミュニティ振興	15
渉外課	1	情報政策室	41	国民文化祭事務局	26
外事課	138	情報ネットワーク管理室	4	交通安全対策室	66
国際交流課	370	行政情報化推進室	3	交通対策課	124
国際企画室	25	研究開発室	8	交通対策室	42
国際交流室	66	企画広報課	43	地方課	1216
国際室	2	企画室	136	市町村課	230
国際課	6	企画課	440	市町村行政室	40
秘書課	25	企画調整課	283	市町村税財政室	75
秘書広報課	101	地域振興・総務室	12	市町行財政室	30
県民広報課	28	地域政策総務課	21	市町行財政課	301



市町村合併推進室	38	こども夢プラン推進室	9	被爆者支援課	6
地域づくり推進室	40	こども家庭支援室	8	薬務課	209
地域行政室	5	こども家庭課	70	薬務室	15
地域税財政室	14	青少年対策室	39	環境総務室	1
権限移譲推進室	4	青少年婦人対策室	7	環境生活総務室	4
新過疎対策課	9	青少年婦人課	145	公害対策室	11
過疎対策課	4	青少年女性課	73	公害課	86
地域整備課	165	県民活動課	7	公害調整課	49
統計課	896	男女共同参画推進室	9	環境調整課	10
情報統計課	68	老人福祉課	81	環境管理課	170
統計管理室	10	高齢者対策課	130	環境政策室	12
生活統計室	3	高齢者福祉課	234	公害規制課	67
経済統計室	3	長寿社会室	6	大気保全課	126
情報管理課	6	高齢者福祉室	19	環境保全課	283
空港対策室	11	高齢者支援室	12	環境政策課	131
新空港建設推進事務局	10	高齢者支援課	5	環境対策室	21
空港対策局	10	地域包括ケア・高齢者支援課	13	環境調整室	45
空港交通対策課	10	介護保険準備室	3	自然環境保全室	1
援護課	293	介護保険推進事務局	17	自然環境課	21
民生課	15	介護保険指導室	53	水質保全課	116
援護恩給室	3	介護保険課	19	環境整備課	521
社会援護室	6	保険課	200	循環型社会推進室	17
社会援護課	11	保険医療課	16	循環型社会課	3
厚生課	116	国保医療室	22	環境型社会推進室	1
社会課	876	医療保険室	16	一般廃棄物対策室	6
福祉保健課	173	医療介護計画課	12	産業廃棄物対策室	1
福祉保健総務室	34	医療介護人材課	47	産業廃棄物対策課	4
健康福祉総務課	17	医療介護保険課	23	商工観光課	214
福祉・企画管理室	7	医務課	450	商工課	259
福祉指導課	137	医療対策課	147	商政課	128
社会福祉課	280	医療・歯科保健室	3	商工・総務室	20
同和対策室	601	医務看護室	4	商工労働総務室	6
同和対策課	745	健康増進・歯科保健室	3	商工労働総務課	37
人権施策室	18	医療対策室	14	観光課	92
人権・男女共同参画室	19	医療政策課	7	通商観光課	29
人権男女共同参画課	6	医療保険課	22	観光振興室	29
福祉課	32	がん対策課	5	産業技術振興室	4
地域福祉室	104	ねんりんピック推進室	3	工業技術課	102
地域福祉課	13	保健対策室	12	産業技術課	63
福祉指導室	25	環境衛生課	505	計量検定所	2
障害福祉課	225	生活衛生室	54	計量検定室	4
身体障害者福祉室	13	食品衛生室	20	新産業振興室	50
知的障害者福祉室	12	食品生活衛生課	16	新産業課	9
障害者支援室	9	予防課	96	産業政策課	1
障害者支援課	46	公衆衛生課	332	地域産業振興室	22
児童課	29	健康対策課	175	物流推進室	16
児童家庭課	202	健康増進室	15	立地・物流推進室	17
児童福祉課	247	原爆被爆者対策課	70	流通対策課	110
児童支援室	19	原爆被爆者援護室	4	ひろしまブランド推進課	7
家庭支援室	17	被爆者・毒ガス障害者対策室	15	国際ビジネス促進室	4

商業観光課	81	農業経済課	816	林業振興室	17
商工振興課	164	農地経済課	245	林業課	29
観光交流課	35	農業改良課	238	森林保全室	7
商工指導課	60	農業経営室	2	森林保全課	405
中小企業課	429	農業経営発展課	1	森林整備室	41
中小企業指導課	112	農業技術課	126	治山課	398
金融課	164	技術振興室	28	治山室	22
商工金融課	135	農業振興課	573	自然保護課	200
商工金融室	17	農村対策課	301	みどり景観室	61
経営指導室	5	農業振興室	1	監理課	622
経営支援室	106	園芸特産課	185	土木・総務室	22
経営支援課	1	農産園芸課	335	土木建築総務室	7
経営革新課	21	農業産地推進課	28	土木総務課	46
工業振興課	45	農産課	525	企画調査室	4
企業立地課	172	農産振興室	21	技術管理室	16
立地政策室	15	販売推進課	5	技術管理課	191
県内投資促進課	26	食糧課	2	技術企画課	1
労政管理室	8	食品流通課	117	建設産業室	7
労働福祉室	2	生産流通室	14	建設産業課	3
労政課	813	食品流通安全室	5	技術総務室	21
労政福祉課	97	畜産課	1111	技術指導室	2
労政雇用課	20	畜産振興室	53	用地課	29
勤労者福祉室	6	畜産環境室	38	道路維持課	141
労働福祉課	3	農地防災課	1	道路整備課	97
雇用対策室	36	農地課	24	道路課	175
雇用人材確保課	19	耕地課	1437	道路建設課	254
雇用労働政策課	25	農村整備課	197	道路総務室	16
福山商工労政事務所	11	農業活性化推進課	6	道路企画室	20
職業安定課	426	農地保全室	7	河川課	978
職業訓練課	80	土地改良室	12	河川管理室	3
職業能力開発課	38	開拓課	1	河川企画整備室	3
職業能力開発室	27	農地開拓課	315	道路河川管理室	5
イノベーション推進チーム	9	農業開拓課	7	道路河川管理課	35
産業人材課	1	農業開発課	175	河川開発室	4
農業経営課	14	生産基盤室	5	河川開発課	39
経済課	5	生活基盤室	27	ダム建設室	3
農政課	1284	農村基盤室	8	ダム室	10
農林企画課	67	農林整備管理課	4	港湾課	798
農林・総務室	1	農業基盤課	29	広島みなとまちづくり推進室	13
農林水産部企画管理室	12	水産課	1358	港湾振興室	23
農林水産部企画室	4	水産漁港課	632	港湾管理室	10
農林水産総務室	3	水産振興室	9	港湾企画整備室	8
農林水産総務課	6	漁業調整室	25	港湾企画整備課	1
農業活性化推進室	5	漁港漁場整備室	9	港湾振興課	27
団体検査室	168	林政課	1004	砂防課	187
団体検査課	163	林務政策課	73	新空港地域整備室	11
農業担い手支援課	12	林務管理室	21	空港対策課	47
企画調整室	3	林業経営課	1	空港振興室	11
経営構造室	11	林産課	390	空港振興課	5
経営企画室	29	林業振興課	435	計画課	451

都市計画課	425	西部総務事務所東広島支所	1	福山農林事務所	18
都市総務室	21	北部総務事務所	34	三次農林事務所	3
都市総務課	2	自治総合研修センター	1	庄原農林事務所	12
都市政策課	168	東部工業技術センター	1	甲山地域農業改良普及センター	2
都市企画室	59	林業技術センター	6	広島地域事務所農林局	3
都市企画課	11	尾道県税事務所	2	呉地域事務所農林局	18
開発指導室	1	三次県税事務所	1	芸北地域事務所農林局	34
学園都市建設課	1	広島地域事務所税務局	9	東広島地域事務所農林局	1
都市整備課	273	呉地域事務所税務局	17	尾三地域事務所農林局	80
都市整備室	9	芸北地域事務所税務局	6	福山地域事務所農林局	38
下水道課	111	東広島地域事務所税務局	25	備北地域事務所農林局	51
下水道室	21	尾三地域事務所税務局	1	備北地域事務所農林局庄原支局	46
公園下水道課	106	福山地域事務所税務局	2	西部農林水産事務所呉農林事業所	4
建築課	256	備北地域事務所税務局	3	東部農林水産事務所	16
建築指導室	3	西部県税事務所廿日市分室	5	東部農林水産事務所尾道農林事業所	20
住宅課	551	北部県税事務所	1	北部農林水産事務所	31
住宅室	1	廿日市保健所	4	北部建設事務所庄原支所	4
住宅企画室	15	府中保健所	1	東部農業技術指導所	8
住宅管理室	1	呉保健所竹原支所	1	北部農業技術指導所	1
営繕課	43	廿日市福祉保健センター・廿日市保健所	2	西部畜産事務所	1
広島港建設課	2	三原福祉保健センター・三原保健所	2	広島土木出張所	9
土地開発課	1	大柿地域福祉保健センター	2	西条土木出張所	1
開発課	166	福山児童相談所	10	西条土木事務所	1
開発第一課	58	広島地域事務所厚生環境局・広島地域保健所	36	広島都市計画事務所	2
開発第二課	30	広島地域事務所厚生環境局・広島地域保健所海田分室	11	広島港事務所	5
開発用地課	26	呉地域事務所厚生環境局・呉地域保健所	62	広島港湾事務所	1
開発総務課	57	芸北地域事務所厚生環境局・芸北地域保健所	93	広島土木建築事務所	152
総務課（企）	109	東広島地域事務所厚生環境局・東広島地域保健所	3	廿日市土木建築事務所	1
企業・総務室	9	尾三地域事務所厚生環境局・尾三地域保健所	58	東広島土木建築事務所	1
企業総務課	6	福山地域事務所厚生環境局・福山地域保健所	9	広島港湾振興事務所	1
経理課	43	備北地域事務所厚生環境局・備北地域保健所	72	芸北地域事務所建設局	1
開発分譲課	8	西部厚生環境事務所	48	尾三地域事務所建設局	2
水道課	78	西部厚生環境事務所広島支所	17	福山地域事務所建設局	1
水道管理室	3	西部厚生環境事務所呉支所	15	備北地域事務所建設局庄原支局	2
水道整備室	1	北部厚生環境事務所	1	備北地域事務所建設局上下支局	3
県立病院課	22	福山こども家庭センター	7	呉高等技術専門学校	20
県立病院管理室	13	総合精神保健福祉センター	12	県立農業技術大学校	5
県立病院室	6	動物愛護センター	2	監査室	27
広島復興事務所	1058	食肉衛生検査所	5	審査室	27
安芸地方事務所	22	身体障害者更生相談所	2	監査委員事務局	517
佐伯地方事務所	22	尾道農林事務所	31	人事委員会総務審査室	2
呉渉外労務管理事務所	177			人事委員会総務審査課	3
江田島渉外労務管理事務所	8			地方労働委員会	89
広渉外労務管理事務所	46			労働委員会事務局	2
広島県引揚同胞更生会	237			広島海区漁業調整委員会事務局	20
呉地域事務所総務局	11			内水面漁場管理委員会事務局	1
芸北地域事務所総務局	64			教育委員会事務局	104
東広島地域事務所総務局	13			教委総務課	216
福山地域事務所総務局	8			教委総務調査課	124
備北地域事務所総務局	11			教委秘書広報室	4
西部総務事務所	1				

教委教職員課	20	教委文化課	11	可部高等学校	94
教委施設課	137	教委文化財課	20	広大期成同盟会	29
教委健康福利課	5	教委保健体育課	75	広大推進本部	28
教委教育企画課	26	教委スポーツ振興課	2	県立広島大学三原キャンパス 事務部	5
教委学校経営課	79	教委スポーツ健康課	2	県立広島大学庄原キャンパス 事務部	5
教委学校経営支援課	4	教委学事課	4	警察本部	1
教委高校教育指導課	10	教委特別支援教育課	2		
教委指導課	69	教委安芸出張所	1		
教委指導第一課	99	尾三教育事務所	2		
教委指導第二課	17	東部教育事務所	1		
教委指導第三課	14	県立図書館	3		
教委義務教育指導課	7	広島観音高等学校	20		
教委豊かな心育成課	1	大和高等学校	1		
教委社会教育課	145	広島工業高等学校	138		
教委生涯学習課	6	神辺高等学校	361	総計	51,958

### イ 完結年度別行政文書冊数

完結年度（西暦）	冊数	完結年度（西暦）	冊数	完結年度（西暦）	冊数	完結年度（西暦）	冊数
明治 17 (1884)	1	昭和 5 (1930)	7	昭和 34 (1959)	736	昭和 63 (1988)	666
18 (1885)	1	6 (1931)	5	35 (1960)	886	平成元 (1989)	561
24 (1891)	1	7 (1932)	6	36 (1961)	905	2 (1990)	2,179
26 (1893)	9	8 (1933)	5	37 (1962)	817	3 (1991)	701
27 (1894)	1	9 (1934)	8	38 (1963)	1,034	4 (1992)	650
29 (1896)	1	10 (1935)	8	39 (1964)	950	5 (1993)	809
30 (1897)	1	11 (1936)	6	40 (1965)	735	6 (1994)	817
33 (1900)	9	12 (1937)	7	41 (1966)	847	7 (1995)	2,143
37 (1904)	1	13 (1938)	14	42 (1967)	1,118	8 (1996)	778
38 (1905)	1	14 (1939)	12	43 (1968)	1,280	9 (1997)	1,190
43 (1910)	2	15 (1940)	9	44 (1969)	1,078	10 (1998)	1,281
44 (1911)	1	16 (1941)	21	45 (1970)	1,393	11 (1999)	1,003
大正元 (1912)	19	17 (1942)	17	46 (1971)	1,163	12 (2000)	1,602
2 (1913)	3	18 (1943)	16	47 (1972)	1,161	13 (2001)	1,083
3 (1914)	2	19 (1944)	19	48 (1973)	1,386	14 (2002)	1,091
4 (1915)	1	20 (1945)	24	49 (1974)	1,278	15 (2003)	717
6 (1917)	1	21 (1946)	61	50 (1975)	879	16 (2004)	578
7 (1918)	1	22 (1947)	48	51 (1976)	644	17 (2005)	702
8 (1919)	1	23 (1948)	90	52 (1977)	1,086	18 (2006)	465
9 (1920)	4	24 (1949)	97	53 (1978)	974	19 (2007)	330
10 (1921)	4	25 (1950)	218	54 (1979)	779	20 (2008)	417
11 (1922)	6	26 (1951)	218	55 (1980)	661	21 (2009)	314
12 (1923)	6	27 (1952)	228	56 (1981)	700	22 (2010)	545
13 (1924)	6	28 (1953)	159	57 (1982)	849	23 (2011)	642
14 (1925)	3	29 (1954)	175	58 (1983)	745	24 (2012)	48
昭和元 (1926)	8	30 (1955)	241	59 (1984)	665	25 (2013)	28
2 (1927)	8	31 (1956)	486	60 (1985)	692	年度不明	690
3 (1928)	6	32 (1957)	466	61 (1985)	523		
4 (1929)	5	33 (1958)	552	62 (1987)	628	総計	51,958

ウ 平成 29 年度収集行政文書課別冊数

課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数
審査指導課	1	商工労働総務課	4	県立病院課	3	西部農林水産事務所 所呉農林事業所	4
学事課	2	ひろしまブランド 推進課	7	海区漁業調整委員会事 務局	1	北部県税事務所	1
県史編さん室	1	経営革新課	13	教委総務課	34	北部厚生環境事務所	1
広報課	1	県内投資促進課	9	教委教職員課	20	北部建設事務所庄 原支所	4
福利課	1	雇用労働政策課	15	教委施設課	11	西部総務事務所東 広島支所	1
経営企画チーム	37	職業能力開発課	5	教委学校経営課	2	尾道県税事務所	2
地域政策総務課	1	イノベーション推 進チーム	6	教委学校経営支援課	4	尾三地域事務所税 務局	1
環境県民総務課	2	団体検査課	41	教委高校教育指導課	10	北部総務事務所	23
市町行財政課	134	農業技術課	23	教委指導第一課	16	北部農林水産事務 所	22
統計課	84	農業産地推進課	17	教委指導第二課	6	東部工業技術セン ター	1
こども家庭課	50	畜産課	50	教委義務教育指導課	7	身体障害者更生相 談所	2
地域包括ケア・高齢者支 援課	5	水産課	1	教委豊かな心育成課	1	東部農林水産事務 所	6
医療介護人材課	42	林業課	20	教委文化課	9	東部農林水産事務 所尾道農林事業所	20
医療介護保険課	16	森林保全課	10	教委文化財課	6	可部高等学校	94
がん対策課	5	土木総務課	2	教委特別支援教育課	2	県警本部	1
食品生活衛生課	5	用地課	2	東部教育事務所	1		
健康対策課	7	道路整備課	97	西部総務事務所	1		
被爆者支援課	1	道路河川管理課	4	西部県税事務所廿日市 分室	1		
薬務課	4	港湾振興課	5	廿日市保健所	3		
環境保全課	2	砂防課	2	西部厚生環境事務所広 島支所	12		
自然環境課	7	空港振興課	2	呉地域事務所税務局	1		
産業廃棄物対策課	1	都市計画課	31	西部厚生環境事務所呉 支所	15	総 計	1,124

(2) 行政文書（長期保存文書）

平成 24 年 4 月 1 日の広島県文書等管理規則改正に伴い、保存年限区分の「長期」が廃止され、最長保存期間が 30 年となった。規則改正前に保存年限を「長期」としていた文書等の管理については、なお従前の例によるとされたが、このうち完結後 30 年が経過したものについては、法令により廃棄しなければならないとされている場合等特別の理由がある場合を除き、文書館長に引き渡すよう努めるものとされた。また、平成 25 年 4 月 1 日に広島県教育委員会事務局等文書管理規程が改正され、保存年限が「長期」である文書に関して、知事部局と同様の規定が設けられた。

平成 29 年度は、長期保存文書の移管はなかった。平成 28 年度に移管された教育委員会事務局の文書

に欠番（1冊）を確認し、収蔵長期保存文書は合計 8,313 冊となった。その内訳は次のとおりである（平成 30 年 3 月 31 日現在）。

#### ア 移管長期保存文書課別冊数

県治課	4	公害規制課	6	河川課	359
庶務課	12	商工観光課	46	河川開発課	12
総務課	193	商工課	62	港湾課	1169
文教課	15	商政課	3	砂防課	58
渉外課	8	観光課	1	計画課	18
外事課	8	工業技術課	186	都市計画課	28
秘書課	62	商工指導課	23	都市総務課	6
人事課	1	中小企業課	17	下水道課	2
財政課	309	金融課	35	建築課	75
消防防災課	100	労政課	57	住宅課	377
管財課	232	職業訓練課	77	営繕課	12
管財第一課	7	職業能力開発課	1	広島港建設課	2
管財第二課	1	農業経営課	83	開発課	32
福利課	78	農政課	244	開発第一課	12
企画広報課	2	農業経済課	77	開発用地課	28
企画課	70	農地経済課	17	開発総務課	9
土地対策課	6	農業改良課	35	経理課	25
交通対策課	23	農業技術課	16	水道課	31
地方課	351	農業振興課	5	県立病院課	9
市町村課	13	農村対策課	1	佐伯地方事務所	2
統計課	36	園芸特産課	4	江田島渉外労務管理事務所	1
民生課	2	農産園芸課	2	教委総務課	338
厚生課	23	農産課	1	教委総務調査課	5
社会課	62	食品流通課	9	教委教職員課	42
福祉課	2	畜産課	39	教委学校管理課	3
障害福祉課	21	農地課	2	教委義務教育課	4
児童課	50	耕地課	398	教委高校教育課	2
児童家庭課	93	農地開拓課	5	教委指導課	200
児童福祉課	45	農業開発課	19	教委指導第一課	2
青少年対策室	2	水産課	146	教委指導第二課	9
保険課	13	水産漁港課	1	教委義務教育指導課	3
医務課	180	林政課	184	教委社会教育課	17
環境衛生課	35	林産課	12	教委生涯学習課	28
予防課	47	治山課	227	教委文化課	111
公衆衛生課	138	自然保護課	2	教委学事課	8
原爆被爆者対策課	2	監理課	228	教委障害児教育室	3
薬務課	58	用地課	182		
公害課	16	道路維持課	470		
公害調整課	4	道路課	13		
環境調整課	1	道路建設課	10	総計	8,313

イ 完結年度別移管長期保存文書冊数

完結年度（西暦）	冊数	完結年度（西暦）	冊数	完結年度（西暦）	冊数	完結年度（西暦）	冊数
明治 41（1908）	1	昭和 17（1942）	4	昭和 35（1960）	192	昭和 53（1978）	426
42（1909）	1	18（1943）	4	36（1961）	206	54（1979）	74
43（1910）	1	19（1944）	1	37（1962）	243	55（1980）	43
大正 10（1921）	2	20（1945）	6	38（1963）	277	56（1981）	42
11（1922）	1	21（1946）	19	39（1964）	260	57（1982）	68
12（1923）	6	22（1947）	11	40（1965）	332	58（1983）	32
14（1925）	1	23（1948）	38	41（1966）	322	59（1984）	26
昭和 2（1927）	2	24（1949）	71	42（1967）	324	60（1985）	15
4（1929）	2	25（1950）	89	43（1968）	418	61（1985）	2
昭和 7（1932）	1	昭和 26（1951）	125	昭和 44（1969）	343	昭和 62（1987）	1
9（1934）	2	27（1952）	114	45（1970）	307	63（1988）	1
10（1935）	1	28（1953）	98	46（1971）	311	平成元（1989）	1
11（1936）	2	29（1954）	114	47（1972）	406	3（1991）	1
12（1937）	4	30（1955）	145	48（1973）	430	4（1992）	1
13（1938）	1	31（1956）	206	49（1974）	383	10（1998）	1
14（1939）	3	32（1957）	189	50（1975）	349	年度不明	140
15（1940）	3	33（1958）	178	51（1976）	342		
16（1941）	2	34（1959）	200	52（1977）	346	総計	8,313

ウ 平成 29 年度移管長期保存文書課別冊数（平成 28 年度移管長期保存文書課別冊数を修正）

課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数
渉外課	1	教委学校管理課	3	教委指導第二課	9	教委学事課	8
外事課	1	教委義務教育課	4	教委義務教育指導課	3	教委障害児教育室	3
教委総務課	338	教委高校教育課	2	教委社会教育課	17		
教委総務調査課	5	教委指導課	200	教委生涯学習課	28		
教委教職員課	42	教委指導第一課	2	教委文化課	111	総計	777

(3) 行政資料

平成 29 年度は 1,060 冊を収集した。また、過年度収集資料について、重複分の廃棄や再整理を行った結果、累計は 107,401 冊となった。

年 度	広島県	市町村	国	その他	計	累 計
平成 20 年度まで	31,805	6,224	11,817	28,309	78,155	78,155
21 年度	2,577	567	598	2,371	6,113	84,268
22 年度	1,700	436	855	3,506	6,497	90,765
23 年度	1,365	201	495	2,570	4,631	
〃（廃棄等）	0	0	0	-2	-2	95,394
24 年度	1,000	215	197	619	2,031	97,425
25 年度	1,155	211	323	1,322	3,011	100,436
26 年度	1,331	79	91	337	1,838	
〃（廃棄等）	-168	-9	0	-92	-269	102,005
27 年度	1,064	314	58	1,005	2,441	104,446

28年度	1,216	191	47	458	1,912	106,342
〃 (廃棄等)	-10	0	0	-6	-16	
29年度	849	83	22	106	1,060	107,401
〃 (廃棄等)	-1	0	0	0	-1	
計	43,883	8,512	14,503	40,503	107,401	214,802

#### (4) 古文書

##### ア 原文書の収集

平成29年度は、7,534点の寄贈・寄託を受けた。この結果、収集総数は260,087点となった。

年度	文書名等	点数 (推定)	寄贈・ 寄託等	内 容
平成19年度まで	竹内家文書、橋本家文書、八田家文書、県議会文書、山野村役場文書、広島銀行『創業百年史』編纂資料、広島築港百年史編纂委員会文書、長船友則氏収集資料、波多野家文書ほか	205,066	移管 寄贈 寄託	割庄屋文書、商家文書、国会・銀行・地主文書、県議会議事録、明治～昭和役場文書、銀行史文書、港湾史編纂資料、中国地方鉄道・全国時刻表ほか
20年度	奥家文書、長船友則氏収集資料、近祖家文書、井上家文書ほか	7,931	移管 寄贈 寄託	三谿郡敷地村庄屋・戸長役場文書、明治以降の広島市など地図、全国時刻表、神石郡近田村医家の医学和書、加計町井上宛の案内状、明道中学校規則、高田郡佐々井村庄屋の証文・辞令・日誌など
21年度	後藤陽一資料、三浦家文書、得能家文書、小田家文書、田辺家文書、河野家文書ほか	2,113	寄贈 寄託	広大名誉教授収集資料、「御当国絵図面」、奴可郡「郡務拾聚録」、同郡「国郡志御用下調書上帳」、俳句資料、賀茂郡川尻村庄屋・村長文書など
22年度	石津他人氏収集資料、堀江家文書、児玉家文書、藏田家文書、植田家文書、長船友則氏収集資料、井上家文書ほか	2,485	寄贈 寄託	小学校の教師指導書や教科書、刊本・雑誌、辞令類、安芸郡坂村組頭・庄屋・割庄屋、坂村長文書、賀茂郡寺家村庄屋文書(免状)、世羅銀行、貴族院議員関係文書、中国地方鉄道関係資料、大田扱苧の売仕切状・書状など
23年度	臼井家文書、堰水尾家文書、檜崎修策氏収集資料、林義孝氏所蔵資料、横路家文書、溝下家文書ほか	3,606	寄贈 寄託	安芸郡本庄村の農業日誌など、安芸郡吉浦村の真宗經典類など、明治20年代『中国新聞』・『安芸津新報』など、1960～70年代の縮景園内建造物復旧図面など、奴可郡田殿村鉄穴資料、明治の牧場資料など、佐伯郡上平良村溝下家の証文、地券、証書など
24年度	児玉家文書、寺岡家文書、堀江家文書、林家文書、兼田文隆氏所蔵資料、薦田允彦氏収集文書ほか	6,675	寄贈 寄託	医師収集の和書、福山藩の村役人文書、恵蘇郡南村大宮八幡宮関係文書、陸軍大佐収集の和漢書、観光映画フィルム原版等、尾道町の文書など
25年度	小都勇二資料、佐々木要氏収集資料、高橋家文書、岡本克子氏収集資料、広島県傷痍軍人会資料ほか	12,322	寄贈 寄託	吉田町郷土史家収集資料、満州分村常金丸開拓団の文書、松永町製塩関係や上下田辺家分家の文書、高屋東村庄屋文書、解散団体資料など
26年度	藤原浩修氏所蔵文書、平野家文	5,825	寄贈	社会運動家資料・文化運動刊行物等、世羅郡



	書, 広島県信用組合六十年史編纂資料, 森家文書, 広島労音機関紙ほか		寄託	津口村の庄屋文書, 銀行資料, 高田郡秋山村の庄屋文書, 戦後の音楽鑑賞団体機関誌など
27年度	高路家文書, 箕浦家文書, 栗栖家文書, 清水高雄文書, 谷口博資料, 埴坂道子氏所蔵文書, 松崎家文書ほか	3,166	寄贈	土地書類等, 広島藩士知行目録等, 日中戦争の「従軍手帳」, 文書関係研究著作, 病院職員の被爆関係資料, 村会議員文書など
28年度	片山家文書, 小砂家文書, 玉谷家文書, 吉川村役場文書, 栗根家文書, 町野家文書, 高野虎市資料ほか	3,364	寄贈 寄託	和書・郷土図書・軸物, 深津郡野上村・高宮郡下中野村・沼田郡久地村の庄屋文書, 村役場の明治～昭和行政文書, 広島藩士, チャップリンの秘書資料など
29年度	大藤家文書 (201701)	559	寄贈	広島藩士, 系図・地図・絵葉書など
	荒木家文書 (201702)	171	寄贈	佐伯郡下河内村庄屋・戸長・村長, 免状など
	吉原家文書 (201703)	101	寄贈	山県郡西宗村庄屋, 免状・人馬改帳など
	川口孝太郎氏収集文書 (201704)	1	寄贈	「徒歩砲兵第四聯隊第一大隊戦闘経歴」
	高橋家文書 (201705)	18	寄贈	豊田郡本郷町年寄・山目付, 奉書など
	仙頭泰氏旧蔵文書 (201706)	30	寄贈	広島市大手町尋常小学校卒業証書など
	井上洋一郎旧蔵文書 (201707)	11	寄贈	明治初期の広島県勸業関係文書など
	高下家文書 (201708)	142	寄贈	山県郡下殿河内村組頭, ガラス乾板写真など
	光岡徹氏旧蔵文書 (201709)	21	寄贈	絵葉書・広島一中関係資料など
	和田高雄旧蔵文書 (201710)	17	寄贈	東城町商家大阪屋文書
	伊東家文書 (201711)	4	寄贈	高田郡志屋村長, 戦死者弔辞・写真
	小林家文書 (201712)	299	寄贈	奴可郡保田村庄屋
	児玉家文書 (201713)	466	寄贈	山県郡有田村医師, 和書・崇徳教社資料など
	河野家文書 (201714)	3	寄贈	佐伯郡高祖村河野系図・武鑑・地図
	梶井家文書 (201715)	30	寄贈	広島藩士, 知行目録・系図など
	福島家文書 (201716)	1,477	寄託	沼田郡飯室村会議員, 議案書・地券など
	佐々木家文書 (201717)	123	寄贈	佐伯郡津田村戸長, 酒造業・林業資料など
	福島(京)家文書 (201718)	173	寄贈	沼田郡飯室村長, 証文・香典帳など
	佐々木家文書 (201719)	259	寄贈	呉市小学校教員資料, 北清事変従軍記録など
	下向井龍彦氏所蔵文書 (201720)	1	寄贈	明治初年戸籍簿
	保田(訓)家文書 (201721)	143	寄贈	和書
	三宅明氏収集文書 (201722)	18	寄贈	書簡
	百々寿子所蔵文書	1	寄贈	可部線乗車券
	石踊一則氏収集文書 (198914)	15	寄贈	賀茂郡内海村・中切村文書など
	長船友則氏収集資料 (200407)	470	寄託	鉄道図書・写真集・スクラップ・絵葉書
	横路家文書 (201107)	709	寄贈	奴可郡森村庄屋, 年貢・和書・頼母子など
溝下家文書 (201110)	53	寄贈	佐伯郡上平良村の因講・地券・写真など	
藤下憲明氏収集文書 (201111)	6	寄贈	西蓮寺・枝松家・大瀬戸家下張り	
片山家文書 (200610)	1,145	寄贈	軸物・高宮郡絵図・和書など	
小砂家文書 (201609)	1,010	寄託	深津郡野上村会・農会資料, 卒業証書など	
吉川村役場文書 (201612)	25	寄贈	行政文書	
栗根家文書 (201616)	31	寄託	沼田郡久地村小作帳など	
古林敏郎氏資料 (201621)	2	寄贈	広島県情報プラザ建築関係資料	

小	計	7,534		
合	計	260,087		

## イ マイクロフィルムによる収集

平成 29 年度は新たな収集は行わなかった。収集総数は 715,390 点である。

年 度	文 書 名	所 在	コマ数
11 年度まで	防衛庁戦史部図書館，阿蘇家文書，竹鶴家文書，藤井家文書，中垣家文書，山野村役場文書，多田家文書ほか	東京都，向島町，竹原市，豊町，広島市安佐北区，県立文書館	628,677
12 年度	防衛庁戦史部図書館，大儀正夫氏収集文書，国会図書館史料，能美町教育委員会文書，山野村役場文書，友近家文書，竹内家文書	東京都，広島市南区，県立文書館，佐伯郡能美町，広島市安佐北区	53,053
13 年度	原田家文書，宮沖家文書，秋本家文書，山野村役場文書，細川家文書	広島市安佐北区，佐伯郡能美町，県立文書館	9,352
14 年度	防衛庁防衛研究所図書館史料，米田家文書，原田家文書，「明治の令達」，大崎町教育委員会所蔵文書	東京都，双三郡吉舎町，広島市安佐北区，三原市，豊田郡大崎町	5,233
15 年度	国立公文書館史料，「明治の令達」	東京都，三原市	6,156
16 年度	福原家文書，天野家文書，三上家文書，近藤家文書，鶴羽根神社文書	東広島市，安芸高田市，広島市東区	623
17 年度	西養寺文書，市立竹原書院図書館（複製）	竹原市	4,057
24 年度	榎崎修策氏収集資料（安芸津新報・芸備日日新聞・中国新聞），広島県行政文書（特別調査一件など）	県立文書館	8,239
合	計		715,390

## ウ デジタル化による収集

平成 29 年度は，デジタル化による収集は行わなかった。収集総数は 91,874 画像である。

年 度	文 書 群 名	内 容	コマ数
21 年度	長船友則氏収集資料（200407）	広島市・三原市・福山市・呉市等地図 絵葉書	1,273 1,233
22 年度	木村恒氏旧蔵文書（200602）	幕末広島藩海防絵図	25
	三吉鼓家文書（199708）	はね踊りの図（山口素絢画）	5
	竹内家文書（198801）	四日市町並絵図	14
	竹内家文書（198801）	賀茂郡往還筋景色絵図	12
	山田家文書（198810）	広島城下絵図（享和元年）	11
	保田家文書（199603）	広島城下絵図（寛永年間）	61
	広島県広報写真	広報用各種写真	74,580
23 年度	広島県移住史関係写真	広島県知事歓迎会写真	9
24 年度	行政文書中の写真	被爆直後と復興の様子，ほか	1,102

	厳島神社文書・野坂文書（県史複製資料）		7,281
	榎崎修策氏収集資料（201104）	安芸津新報・芸備日日新聞・中国新聞	3,338
28年度	小野家文書		2,930
合 計			91,874

## 2 整 理

### (1) 行政文書

行政文書は、完結後 30 年度を目途に再選別を行い、保存することになった文書について、件名目録（文書一件ごと、すなわち各起案文書、收受文書ごとの目録）を作成し、簿冊ごとに概要を記述する。

入力区分	整理点数
概要・件名入力をした簿冊数	11
件名入力数	140

平成 29 年度は、11 冊について整理を行った（件名入力数は 140 件）。

### (2) 行政資料

行政資料については、各課の資料について行政情報コーナーを通じて収集したもの、廃棄予定文書の中から収集したもの、当館に送付されてきたものを中心に発行主体別に整理を行った。

区 分	整理点数
広島県発行	849
市町村発行	83
国発行	22
その他発行	106
合 計	1,060

### (3) 古文書

古文書（寄贈寄託文書）の整理については、仮整理（第一次整理）を優先しており、平成 29 年度は、次の文書群について整理とデータベースへの入力を行った。

群番号	文書群名	整理点数	データ入力件数
198801	安芸国賀茂郡吉川村 竹内家文書	0	5
198809	備後国世羅郡敷名村 尼子家文書	287	297
198914	広島市 石踊一則氏収集文書	17	19
199401	広島市 永井彌六氏収集文書	350	410
199509	安芸国賀茂郡国近森近村 木原家文書	136	174
199707	広島県賀茂郡西条町 吉岡家文書	0	3
199911	広島市 広島株式事務研究会文書	24	24
200011	広島県安芸郡府中町 村上式資料	509	1,575
200013	広島市 山田迪孝文書	0	6
200105	広島市 坊敏之資料	18	36
200206	広島市 榎本家文書	0	1
200303	広島県安佐郡祇園村 荒川五郎文書	97	16
200407	広島市 長船友則氏収集資料	466	511
200512	広島市 有元正雄氏収集文書	23	23
200515	安芸国安芸郡下瀬野村 小幡家文書	1	1

200612	安芸国賀茂郡竹原町 吉井家文書	362	1,266
200901	広島市 後藤陽一資料	840	1,561
201110	広島県佐伯郡上平良村 溝下家文書	47	47
201602	安芸国佐伯郡菅沢村 守下家文書	15	15
201603	大阪市 西野榮一氏収集資料	3	46
201608	安芸国賀茂郡広村 織田家文書	4	4
201612	広島県賀茂郡 吉川村役場文書	911	1,199
201615	広島市 広島県下諸家系譜	1	1
201616	安芸国沼田郡久地村 栗根家文書	185	248
201619	安芸国佐伯郡栗栖村 丸石家文書	4	4
201620	広島県安芸郡坂町 小野氏旧蔵資料	454	442
201621	広島市 古林敏郎氏資料	20	20
201622	広島市 高野虎市資料	42	643
201701	安芸国広島城下浅野家家中 大藤家文書	559	336
201702	安芸国佐伯郡下河内村 荒木家文書	171	193
201703	安芸国山県郡西宗村 吉原家文書	101	111
201705	安芸国豊田郡本郷町 高橋家文書	22	103
201706	広島市 仙頭泰氏旧蔵文書	30	32
201707	広島市 井上洋一郎旧蔵文書	11	11
201708	安芸国山県郡下筒賀村 高下家文書	142	179
201711	広島県高田郡志屋村 伊東家文書	4	4
201712	備後国奴可郡保田村 小林家文書	299	266
201713	安芸国山県郡有田村 児玉家文書	321	337
201714	安芸国佐伯郡高祖村 河野家文書	3	3
201715	安芸国広島城下浅野家家中 梶井家文書	30	33
201722	広島市 三宅明氏収集文書	18	18
	合 計	6,527	10,223

※ 整理点数とデータ入力件数が一致しないのは、集合資料1点の内訳を入力する場合があったり、逆に複数の資料を1つのレコードでまとめて入力したりすることによる。

また、次の古文書について、ホームページに仮目録を掲載した。

群番号	文書群名	点数	データ件数
199003	広島県三次市 堀尾万英氏収集文書	1	1
199206	安芸国沼田郡上安村 原田家文書	324	417
199501	広島県佐伯郡佐伯町 河野力氏所蔵資料	35	35
200013	広島市 山田迪孝文書	3,114	2,963
200101	福岡県福岡市 村里徳夫氏収集文書	8	8
200206	広島市 榎本家文書	66	66
200505	広島市 渡田幹栄氏旧蔵文書	84	15
200511	広島県佐伯郡佐伯町 斎藤勝一氏収集文書	2	2
200605	広島市 福田寛氏収集文書	3	3
200607	広島県佐伯郡砂谷村 児玉家文書	37	37

200701	広島市 日本社会党広島県連合会関係資料	302	419
200707	広島市 藤光秀雄氏収集文書	2	2
200801	備後国恵蘇郡宮内村庄屋文書	8	8
200803	広島市 花本淳氏旧蔵文書	1	1
201004	安芸国賀茂郡寺家村 蔵田家文書	149	213
201101	広島県呉市本庄村 臼井家文書	21	76
201104	広島県高田郡三田村 檜崎修策氏収集文書	365	2,422
201105	安芸国広島浅野家家中 岡本家文書	2	2
201208	広島県安佐郡古市村 二五田亀一文書	11	11
201304	広島市 野上光子氏所蔵資料	1	1
201305	広島市 米田氏所蔵資料	7	7
201308	広島県三次市 小田喜八郎文書	1	1
201407	広島県三次市 楠功氏所蔵文書	1	1
201412	広島市 加藤家文書	16	16
201419	広島市 広島労音機関誌	126	126
	合 計	4,687	6,853

※ 整理点数とデータ入力件数が一致しないのは、集合資料1点の内訳を入力する場合があったり、逆に複数の資料を1つのレコードでまとめて入力したりすることによる。なお、長船友則氏収集資料(200407)追加寄託分500点を増補して掲載した。

#### (4) 複製資料

開館後にマイクロフィルム等により撮影した複製資料について、平成29年度は、次の文書群について整理とデータベースへの入力を行った。

群番号	文書群名	ファイル数	データ件数
P198806	広島市 荒川五郎関係文書	36	488
P199421	備後国三次郡三次町 箕岡家文書	22	108
	合 計	58	596

### 3 保 存

#### (1) 燻蒸

10月2日(月)から5日(木)まで、元広島県海田合同庁舎車庫において、次の文書についてエキヒュームSによる燻蒸を実施した。

ア 行政文書(長期保存文書)	6,413 冊
イ 行政文書(再選別予定文書)	6,979 冊
ウ 横路家文書	13 箱
エ 高下家文書	2 箱
オ 小林家文書	4 箱
カ 児玉家文書	3 箱
キ 吉川村役場文書	2 箱

## (2) 書庫の保存環境改善

平成 28 年度に第 5 書庫でカビ被害が発生したため、その対応策として次のような処置や作業を行い、書庫環境の改善に努めた。

### ア 温湿度のモニタリングと管理

平成 29 年度は、データロガーをカビ被害が発生した第 5 書庫の集密書架内部に 6 台、観音書庫に 2 台増設した。各書庫・マイクロ保管庫・展示室・荷解室・観音書庫に設置した計 20 台のデータロガーによって温湿度を計測し、定期的にデータを吸い上げて、温湿度の変化を記録管理した。4 月 26 日に県立文書館が入居する広島県情報プラザの中央監視室と協議し、モニタリングで得た温湿度の情報を共有し、空調の冷気の調節を連携して行うことを確認した。

5 月 29 日、カビ発生後に停止した第 5 書庫の空調を温度 25℃の設定で再開し、5 月 31 日に空調設備業者から、空調のフィルターの状態や空調の風量の調節、空気の循環などについて説明と助言を受けた。温湿度が最も上昇した 8 月 7 日には、中央監視室で各書庫の中央監視センサーの温湿度とデータロガーの計測値を比較し、空調の稼働状況を確認した。

平成 29 年度の各書庫の相対湿度は 60%以下に保たれ、新たなカビの発生はみられなかった。

### イ 書庫内の除湿と通風の強化

空調再開後、第 5 書庫内では大型家庭用除湿機 6 台、空気清浄機 4 台を稼働させ、8 月 3 日には、大型サーキュレーター 2 台を設置して、書庫内の除湿と通風を強化した。また、平成 30 年 1 月 18 日に業務用大型除湿機 1 台を荷解整理室に設置した。10 月中旬から、第 5 書庫の集密書架のレーンを常に等間隔に開け、定期的に書架を動かして、空気が停滞せず循環するように通風に配慮した。

### ウ 虫菌の遮断

10 月 16 日から第 5 書庫への土足入庫を禁止した。平成 30 年 1 月 22 日に、各書庫の入口に粘着マットを増設し、第 5 書庫の前室側入口ドア下端に隙間ブラシを設置した。各書庫入口に除菌スプレーも常備した。

平成 29 年度も書庫内 35 か所に設置した虫のトラップ調査によるモニタリングも継続して実施した。新規に受け入れた古文書は、ドライクリーニングも行い、虫菌や埃塵のない清潔な状態で書庫に搬入し、古文書の保存箱には防虫剤（エコミューア F T プレート）を入れて書庫に配架した。目視で虫菌害の疑いがある文書は荷解室に隔離して、目視で状態をチェックし、カビや虫害が確認できた古文書は薬剤（エキヒューム S）による殺虫・殺菌燻蒸を業者委託で実施した。

### エ カビ発生文書への対処と書庫の清掃

カビが発生した行政文書の一部については、昨年度の作業を継続して文書整理ケースの交換とエタノールによるカビの拭き取りを行った（4 月 5 日～6 月 14 日、月・水・金、午前中 2 時間、23 回、3548 冊、のべ 178 人）。また、カビの除菌作業と並行して第 5 書庫の清掃を行った。書庫内の天井・壁・床・集密書架の棚などを消毒用エタノールで拭き、HEPA フィルター付掃除機で清掃した。文書や書架の清掃用として手持ち式ミュージアムクリーナーも使用した。文書のクリーニングや文書整理ケースの入れ替え作業、通風確保のための文書の再配架作業なども順次行った（5 月 12 日～3 月 28 日、水、午前中 2 時間、22 回、のべ 173 人）。

### オ 観音書庫の環境管理

保存環境を把握するため、6 月 30 日に観音書庫の 1 階と 2 階にデータロガーを 1 台ずつ設置して温湿度の計測を開始した。8 月 8 日に湿度の変化を緩和するため、書庫の窓に遮光カーテンを取り付け、紫外線の影響と夏季の温度上昇を抑制した。6 月 4 日と平成 30 年 3 月 7 日に、書庫の床掃除を実施し、土足入庫を止めた。

### カ マイクロフィルム保管庫の環境管理

3 月に、劣化したフィルムの酢酸臭への対策としてマイクロフィルム保管庫のキャビネット内の酢酸吸着シートとシリカゲルを交換した。映画フィルム用のモレキュラーシーブの入れ替え作業も行った。除湿機と空気清浄機の稼働も継続した。

### キ カビ対策の館内研修会の実施

6 月 28 日に、文化財虫菌害研究所主催「第 39 回 文化財の虫菌害・保存対策研修会」（6 月 22 日・23 日）に参加した職員による研修報告会を行って研修内容をフィードバックし、IPM の基本を全員で再確認した。

### (3) 湿式コピー

当館が収蔵する、広島県史編さん室が湿式複写機を使用して収集した複製資料には、銀鏡化によって判読できなくなっているものが少なくないため、平成28年度から乾式コピーまたはデジタル化による複製作成を開始した。平成29年度は次の複製資料について実施した。

群番号	文書群名	冊数
P01-3	修道高等学校所蔵文書	3
P01-27	広島市立五日市小学校所蔵文書	1
P01-29	広島市立舟入高等学校所蔵文書	1
P01-35	安田学園所蔵文書	4
P01-91	山科清文書	3
P02-9	神津幸直文書	2
P03-4	竹内喜三郎文書	3
P16-1	坂町役場所蔵文書	8
P16-2	坂町立横浜小学校所蔵文書	1
P86-2	井西家文書	1
P92-7	厚生省援護局所蔵資料	1
P92-31	日本銀行金融研究所所蔵文書	2
P92-38	石川数男資料	1
P92-41	加納竜一文書	1
P95-13	菊池武彦文書	2
P95-14	清水栄文書	2
P95-15	脇坂行一文書	1
	合 計	37

### (4) フィルム

当館が収蔵する、広島県史編さん室が撮影した写真フィルム、又は当館が開館後に撮影したマイクロフィルムなどのうち、PETベースフィルムはビネガーシンドロームにより劣化が進んでいるものが少なくない。中には、現在では再撮影などが困難なものも含まれるため、平成29年度にフィルムスキャナーを購入し、デジタル化による複製作成を開始した。平成29年度は次のフィルムについて実施した。

#### ア 短尺フィルム

市町村名（撮影当時）	文書群数	フィルム本数
双三郡三和町	4	11
神石郡豊松村	1	10
神石郡油木町	8	25
神石郡神石町	4	41
三次市	3	28
庄原市	6	10
双三郡三良坂町	8	30
双三郡吉舎町	2	30
甲奴郡総領町	7	25

甲奴郡甲奴町	3	5
甲奴郡上下町	6	164
賀茂郡大和町	10	70
山県郡戸河内町	1	16
賀茂郡豊栄町	9	37
賀茂郡福富町	4	29
賀茂郡高屋町	1	1
山県郡筒賀村	5	24
山県郡加計町	2	166
山県郡千代田町	3	55
山県郡芸北町	3	4
安芸郡熊野町	1	1
佐伯郡五日市町	5	16
安芸郡江田島町	2	39
佐伯郡廿日市町	3	158
豊田郡安芸津町	3	8
世羅郡世羅町	1	6
佐伯郡湯来町	5	14
安芸郡府中町	4	20
御調郡御調町	1	10
合 計	115	1,053

イ マイクロフィルム

市町村名（撮影当時）	文書群数	フィルム本数
御調郡御調町	1	5

## 4 利 用

### (1) 総括表

年 度	開館日数	来館者数	内 容				利用券 発行数	
	(日)	(人)	閲 覧	利用相談等	見 学	展示観覧		講座等
平成 28 年度まで	8,320	140,429	28,774	9,960	4,790	43,931	52,974	6,150
平成 29 年 4 月	24	516	87	47	0	382	0	20
5 月	24	517	86	48	24	269	90	17
6 月	26	397	94	47	2	135	119	14
7 月	25	409	98	47	0	170	94	23
8 月	26	385	151	32	8	112	82	41
9 月	24	372	97	28	0	116	127	41
10 月	25	318	89	43	1	66	119	26
11 月	24	475	92	53	19	177	134	23
12 月	22	174	70	36	2	31	35	18



平成 30 年 1 月	22	352	78	20	0	165	89	13
2 月	23	300	98	30	0	128	44	32
3 月	26	278	122	27	2	95	32	37
計	291	4,493	1,166	458	58	1,846	965	305
合 計	8,611	144,922	29,940	10,418	4,848	45,777	53,939	6,455

## (2) 文書の出納・複写状況

年 度	総 数 (冊)	内 訳						複写枚数(枚)
		行政文書	行政資料	図書等	開架図書	古 文 書	複製資料	
平成 28 年度まで	158,430	9,794	2,817	23,536	3,744	67,600	47,973	469,098
平成 29 年 4 月	562	5(11)	0	273	68	172	33	270(9)
5 月	304	0(7)	24	41	80	53	99	1,356(7)
6 月	549	0(18)	1	106	83	244	97	427(0)
7 月	378	2(13)	2	91	24	159	87	364(115)
8 月	1,855	26(28)	18	104	32	1,509	138	701(134)
9 月	695	76(2)	2	81	27	300	207	802(103)
10 月	472	30(22)	1	66	22	145	186	1,180(691)
11 月	530	19(36)	25	50	105	262	33	789(35)
12 月	1,044	35(4)	17	100	32	585	271	3,095(10)
平成 30 年 1 月	811	168(26)	0	58	28	409	122	538(28)
2 月	1,373	31(19)	1	62	39	797	424	1,901(307)
3 月	1,896	54(87)	24	305	29	952	445	1,344(14)
計	10,469	446(273)	115	1,337	569	5,587	2,142	12,767(1,453)
合 計	168,899	10,240	2,932	24,873	4,313	73,187	50,115	481,865

(注) 行政文書欄の ( ) は、県職員の利用を外数で示した。複写枚数欄の ( ) は、デジタルデータの複写申請があったデータ数を示した。

## (3) 地域別利用券発行状況

(単位：人，%)

区 分	平成 26 年度まで	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	合 計	割 合	
県 内	広島市内	2,745	113	140	142	3,140	48.6
	広島市外	1,597	63	67	78	1,805	28.0
	計	4,342	176	207	220	4,945	76.6
県 外	1,245	82	78	85	1,490	23.1	
外 国	19	1	0	0	20	0.3	
合 計	5,606	259	285	305	6,455	100	

## (4) 職業別利用券発行者数

(単位：人，%)

区 分	平成 26 年度まで	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	合 計	割 合
会社員	927	47	40	58	1,072	16.6
自営業(農業を含む)	181	8	15	8	212	3.3
公務員	719	30	26	34	809	12.5
小中高校教員	163	8	6	5	182	2.8
大学教員	721	39	42	31	833	12.9
学生	724	21	31	34	810	12.6
大学院生	386	14	20	24	444	6.9

無職（不明を含む）	1,785	92	105	111	2,093	32.4
合 計	5,606	259	285	305	6,455	100

(5) 年代別・男女別利用券発行者数

(単位：人・%)

区 分	平成 26 年度まで	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	合 計	割 合	
10 ～	男	58	0	1	0	125	1.9
	女	58	2	3	3		
20 ～	男	780	19	30	30	1376	21.3
	女	446	17	25	29		
30 ～	男	755	31	19	27	999	15.5
	女	144	7	6	10		
40 ～	男	704	31	25	37	1,007	15.6
	女	168	12	15	15		
50 ～	男	627	34	30	28	893	13.8
	女	147	11	9	7		
60 ～	男	875	52	63	48	1,159	18.0
	女	94	6	10	11		
70 ～	男	666	33	44	53	846	13.1
	女	37	4	5	4		
不 明	男	35	0	0	3	50	0.8
	女	12	0	0	0		
合 計	男	4,500	200	212	226	6,455	100
	女	1,106	59	73	79		

(6) 文書の貸出し（展示のみ）

ア ロ羽公民館（三江線の歴史に関するロビー展）平成 29 年 8 月 27 日（日）～9 月 28 日（木）（行政文書 2 点）

イ 広島県・ハワイ州友好提携 20 周年記念事業実行委員会（広島県・ハワイ州友好提携 20 周年記念「広島からハワイへー移住の歴史と日系人の暮らし展」，広島県立美術館県民ギャラリー）平成 19 年 10 月 4 日（水）～10 月 15 日（日）（行政文書 5 点，井上家文書 1 点，芸北町役場文書 1 点，平賀家文書 5 点，広島県移住史資料 3 点）

ウ 広島信用金庫土橋支店（70 周年パネル展）平成 29 年 11 月 9 日（木）～12 月 6 日（水）（広島銀行「広島信用金庫五十年史資料 3 点）

エ 広島県立歴史博物館〔頼山陽史跡資料館〕（頼山陽史跡資料館企画展「頼山陽と酒」）平成 29 年 10 月 13 日（金）～11 月 26 日（日）（橋本家文書 3 点，千葉家文書 1 点）

オ 公益財団法人広島市文化財団 広島城（企画展「鉄砲の歴史」）平成 29 年 10 月 28 日（土）～12 月 10 日（日）（渋谷家文書 1 点，竹内家文書 3 点，尼子家文書 1 点，三吉家文書 1 点）

カ 安芸高田市歴史民俗博物館（秋季企画展「さよなら三江線」）平成 29 年 10 月 21 日（土）～12 月 10 日（日）（行政文書 2 点）

キ 広島市郷土資料館（平成 29 年度企画展「今昔広島名所めぐり」）平成 29 年 12 月 1 日（土）～平成 30 年 1 月 21 日（日）（長船友則氏収集資料 2 点，山田迪孝文書 5 点，田中嗣三資料 1 点）

ク ロ羽公民館（三江線の歴史に関するロビー展）平成 30 年 2 月 24 日（土）～3 月 9 日（金）（行政文書 2 点）

ケ 広島市郷土資料館（特別展「宇品港」）平成 30 年 2 月 1 日（木）～3 月 25 日（日）（広島県立図書館移管文書 5 点，行政文書 4 点）

## (7) 出版物等への掲載許可

当館収蔵資料 34 件（76 点）について出版物等への掲載を許可した。内訳は次のとおりである。

申請者分類	件数	点数
マスコミ（新聞・テレビ等）	11	12
行政機関（公立博物館・自治体史等）	10	28
個人	8	11
出版社	3	6
その他（企業・寺社・団体等）	2	19
計	34	76

## (8) レファレンスサービス

当館の受付カウンターで直接質問を受けるほか、手紙・電話・ファクス・電子メールなどの依頼を受けて、必要な情報や文書資料・文献の提供を行っている。

(1)の受付カウンターでの「利用相談」以外に、手紙・電話・ファクス・電子メールなどによる平成 29 年度のレファレンスサービスの総数は 427 件であった。

## (9) ホームページのアクセス数

平成 29 年度のホームページの延べアクセス件数は、88,343 件であった。内訳は次のとおりである。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
アクセス件数	9,115	8,066	7,170	6,787	8,813	7,397	7,795	7,099	5,735	6,644	6,840	6,882	88,343

## 5 展示・普及啓発

郷土広島県の歴史に関する学習の機会と場所を提供するとともに、文書等資料の歴史的価値についての認識を深めるため、次の事業を実施した。

### (1) 展 示

#### ア 収蔵文書展

テ ー マ	担 当	期 間	展示点数	観覧者数
広島県の鉄道のあゆみⅡ — 県北の路線を見つめる —	西 向	平成 29 年 3 月 28 日(火) ～6 月 10 日(土)	269 点	843 人
遺された日記たちが語ること	西 村	平成 30 年 3 月 27 日(火) ～6 月 9 日(土)	219 点	357 人

#### イ 常設展（収蔵文書の紹介）

常設展では、次のテーマで収蔵文書の紹介を行った。

テ ー マ	担 当	期 間	展示点数	観覧者数
広島 of 歴史的風景 — 文書館収蔵の絵はがきから —	西 向	平成 29 年 6 月 29 日(金) ～10 月 3 日(火)	140 点	414 人
学校の記録から見えてくるもの — 学校資料の収集を通して —	三 浦	平成 29 年 10 月 14 日(土) ～12 月 27 日(水)	77 点	266 人
開峡百周年 三段峡の歴史と自然	荒 木	平成 30 年 1 月 10 日(水) ～3 月 17 日(土)	22 点	360 人

※ 展示点数はパネル写真なども含む。展示観覧者数は展示図録の減少数をもとに数えている。

## ウ 常設展

常設展では、収蔵文書の紹介展示とは別に、説明パネルと原本を展示した。

期 間		展示点数	観覧者数
平成 29 年 10 月 14 日(土)～12 月 27 日(水)	文書館が所蔵する中世文書 江戸時代の村方文書	2 点 4 点	266 人
平成 30 年 1 月 10 日(水)～3 月 17 日(土)	文書館が所蔵する中世文書 江戸時代の武家文書 江戸時代の村方文書 江戸・明治期の商家文書	2 点 3 点 6 点 5 点	360 人

※ 観覧者数はイの常設展（収蔵文書の紹介）と重複する。

## エ らせん階段展示

当館の 1 階入口から 2 階入口までのらせん階段に写真パネルを展示した。

テ ー マ	担 当	期 間	展示点数
写真パネルギャラリー 可部線 花と川の風景（可部ー三段峡間）	西 向・ 下向井	平成 29 年 4 月 7 日(金) ～9 月 4 日(月)	20 枚
写真パネルギャラリー 川や山を越えて走る ー中国地方の鉄橋とトンネルー	西 向・ 下向井	平成 29 年 9 月 5 日(土)～	20 枚

## (2) 講演会

収蔵文書展にちなんで次のとおり講演会を実施した。

開催日	平成 29 年 5 月 27 日(土) 10 時～12 時
会 場	広島県情報プラザ第 1 研修室
講 師	西 向 宏 介（当館主任研究員）
テーマ	「アーカイブズで見つめる県北の鉄道路線」
受講者数	70 人

## (3) 古文書解読講座の開催

### ア 古文書解読入門講座

平成 29 年 6 月から 10 月までの第 2・第 4 土曜日（9 月は第 2・第 5 土曜日、午前 10 時 00 分から午後 0 時までの 2 時間）に、58 名を対象に開催し、70%以上の出席者 45 名に修了証書を授与した。

回	月 日	担 当	内 容
1	6 月 10 日	西 村	ガイダンス、古文書解読の基礎知識
2	6 月 24 日	〃	近世武家文書「武家諸法度」
3	7 月 8 日	〃	〃 「人別送り状と往来手形」
4	7 月 22 日	〃	古文書取扱講習、文書館業務説明、文書館見学
5	8 月 12 日	西 向	近世「広島城下商家の文書」
6	8 月 26 日	〃	近世「尾道湊の文書」
7	9 月 9 日	〃	近世「瀬戸内廻船の文書」
8	9 月 30 日	西 村	近世「広島初代藩主浅野長晟の文書」
9	10 月 14 日	三 浦	近世「広島 of 安政地震の記録」

10	10月28日	荒木	近代「廃藩置県と武一騒動」, 修了式
----	--------	----	--------------------

#### イ 続古文書解読入門講座

平成29年9月から平成30年3月までの、毎月第3土曜日（午前10時00分から午後0時までの2時間）に、43名を対象に開催した。5回以上の出席者35名に修了証書を授与した。

回	月日	担当	内 容
1	9月16日	西 向	延享2年(1745)頃成立の「広島独案内」 広島城下の名所・旧蹟を案内した最初の地誌。
2	10月21日	〃	
3	11月18日	〃	
4	12月16日	西 村	享保4年(1719), 安永4年(1775), 同5年の広島城下町 「堀川町覚書」(堀川町年寄の御用留) ①在国中の藩主 ②因地打騒動 ③城下町の年中行事
5	1月20日	〃	
6	2月17日	〃	
7	3月17日	三 浦	元治元年(1864)～慶応2年(1866)の長州戦争(第1・2次長州征伐)に関係して、広島藩が領内に発令した触書類

#### (4) 行政文書・古文書保存管理講習会（広文協との共催）

歴史資料として重要な行政文書及び古文書などの散逸防止、適正な管理及びその利用に関して、市町等の職員を対象に次のとおり実施した。

なお、平成29年度は行政文書と古文書の分科会方式は採らなかった。

日 時	平成29年11月21日(火)10時～15時30分
場 所	情報プラザ第1・第2研修室
参加者	54名
内 容	テーマ「被災資料の保全活動」 講演会 「被災アーカイブズの救助・復旧技術の実際」 国文学研究資料館准教授 青 木 睦 ワークショップ 「被災資料の乾燥と洗浄プログラム体験」 国文学研究資料館准教授 青 木 睦 同 プロジェクト研究員 高 科 真 紀

#### (5) 大学等学外実習

安田女子大学「古文書学実習」の学外実習を引受け、次のとおり実施した。

日 時	平成29年6月30日(金)9時45分～16時30分
場 所	文書館研修・会議室, 閲覧準備室
参加者	安田女子大学文学部日本文学科 引率教員 吉良史明 安田女子大学文学部日本文学科 3年12名
内 容	講 義 1 ガイダンス 主任研究員 三 浦 豊 2 文書館学概論 主任研究員 荒 木 清 二 3 古文書の収集・整理・保存 主任研究員 西 向 宏 介 4 文書館保存の現状と問題点 総括研究員 西 村 晃 5 館内見学 主任研究員 荒 木 清 二

	6 古文書の補修と保存（実習を含む）	主任研究員	西 向 宏 介
		主任研究員	三 浦 豊
		嘱託員	下向井 祐 子
		嘱託員	日 高 愛
		嘱託員	長谷川 紫

## (6) 博物館実習

県立広島大学学生の博物館実習を引受け、次のとおり実施した。

日 時	平成 29 年 8 月 21 日（月）～8 月 25 日（金）		
所属・氏名	県立広島大学 人間文化学部 国際文化学科 4 年 内藤晴香		
内 容	1 オリエンテーション／文書館の概 要と業務	主任研究員	三 浦 豊
	2 行政文書の整理（行政文書の整理 と保存／県庁文書のライフサイク ル／評価選別）	主任研究員	荒 木 清 二
	3 虫菌害被害と書庫環境整備（文書 破損の原因／書庫内環境測定／書 庫清掃）	主任研究員	西 向 宏 介
	4 古文書の整理・保存（古文書の 段階的整理／古文書の点数確認 ／古文書の番号付け作業／簡単 な補修／中性紙の帙作り	総括研究員 嘱託員	西 村 晃 下向井 祐 子

## (7) 「広島県立文書館だより」第 42 号の発行（平成 30 年 3 月）

	内 容		
【表紙】	国鉄字品線の行政文書と写真資料	主任研究員	西 向 宏 介
【寄稿】	文書調査員の仕事	文書調査員	折 田 恵 子
【収蔵文書展に寄せて】	日記から歴史を読みとる	総括研究員	西 村 晃
【文書館の仕事】	書庫に発生したカビへの対処と保存環境	嘱託員	下向井 祐子
【その他】	平成 28 年度に収集した古文書 平成 28 年度の主なできごと		

## (8) 第 12 回中国四国地区アーカイブズウィーク（6 月 1 日～7 日）

第 12 回中国四国地区アーカイブズウィークの事業として、次のとおり行事を実施した。行事の広報のためにちらしを作成した。

- ア 収蔵文書展「広島県の鉄道のあゆみⅡ 県北の路線を見つめる」平成 29 年 3 月 28 日（火）～6 月 10 日（土）  
観覧者数 834 人
- イ 文書館講演会 西向宏介（当館主任研究員）「アーカイブズで見つめる県北の鉄道路線」（5 月 27 日）  
受講者数 70 人

- ウ 文書館書庫見学（5月27日） 参加者 15人
- エ 古文書解読入門講座（6月10日～10月28日 計10回） 受講者 59人
- オ 平成29年度広島県市町公文書等保存活用連絡協議会（広文協）総会  
（講演）松岡資明氏（学習院大学客員教授）「国立公文書館新館が問いかけるもの」  
参加者数 33人

## 6 研究・研修・調査

### (1) 研究

29年度は『広島県立文書館紀要』第14号・『広島県立文書館資料集』第10集の編集・刊行を予定していたが、28年度に行政文書庫で発見されたカビへの対応などに忙殺され、発注が遅れたため、次年度に延期した。

### (2) 研修・会議への参加

#### ア 日本アーカイブズ学会（1名）

- ・平成29年4月22日（土）～23日（日） 学習院大学  
ポスター研究発表：千代田裕子（株式会社パスコ）・宇都綾子（当館嘱託員）  
「航空写真の整理方法確立に向けた試み」

#### イ 記録管理学会 2017年研究大会「原点回帰 記録管理学とは何か? ～理論と実践の視点から～」 （1名）

- ・平成29年6月2日（金）～3日（土） 福岡共同公文書館・太宰府市公文書館・九州大学箱崎キャンパス

#### ウ 全国公文書館長会議（1名）

- ・平成29年6月8日（木）～9日（金） 東京都 ベルサール飯田橋

#### エ (一財)行政管理研究センター「公文書管理セミナー」（1名）

- ・平成29年6月20日（火） 東京都 ニッショーホール

#### オ (公財)文化財虫菌害研究所「文化財の虫菌害・保存対策研修会」（1名）

- ・平成29年6月22日（木）～23日（金） 東京都 国立オリンピック記念青少年総合センター

#### カ 日本歴史学協会（史料保存利用特別委員会・国立公文書館特別委員会）・日本学術会議史学委員会 同歴史資料の保存・管理と公開に関する分科会 史料保存利用シンポジウム「地域史料の保存利用 と公文書管理の在り方」（1名）

- ・平成29年6月24日（土） 駒沢大学駒沢キャンパス

シンポジウム報告：西向宏介「自治体文書館のあゆみと地域史料保存ー広島県立文書館の場合」

#### キ 平成29年度広島県歴史民俗資料館等連絡協議会 第73回研究会「資料館と地域史の保存」（1名）

- ・平成29年6月29日（木） 呉市海事歴史科学館（大和ミュージアム）

#### ク 国立公文書館「平成29年度アーカイブズ研修Ⅰ（初任者研修）」（1名）

- ・平成29年9月4日（月）～8日（金） 東京都 朝日生命大手町ビル

ケ 国立公文書館「平成 29 年度アーカイブズ研修Ⅲ（公文書館専門職員養成課程）」（1名）

- ・平成 29 年 9 月 25 日（月）～29 日（金） 国立公文書館・学習院大学
- ・平成 29 年 10 月 16 日（月）～20 日（金） 国立公文書館・神奈川県立公文書館
- ・平成 29 年 11 月 13 日（月）～17 日（金） 国立公文書館・宮内公文書館

コ 文化庁「平成 29 年度図書館等職員著作権実務講習会」（1名）

- ・平成 29 年 9 月 28 日（木）～29 日（金） 京都大学吉田キャンパス

サ 全国歴史資料保存利用機関連絡協議会「第 43 全国（神奈川相模原）大会及び研修会」（1名）

- ・平成 29 年 9 月 28 日（木）～29 日（金） 神奈川県 杜のホールはしもと・相模原市公文書館  
ポスターセッション：広島県立文書館「広島県立文書館におけるカビ被害と保存環境改善の取り組み」

シ (公財)文化財虫菌害研究所「文化財 I PMコーディネータ資格取得のための講習会と試験」（1名）

- ・平成 29 年 12 月 6 日（水）～8 日（金） 東京国立博物館・東京文化財研究所

ス 国立公文書館「平成 29 年度アーカイブズ研修Ⅱ（テーマ別研修）」（1名）

- ・平成 30 年 1 月 16 日（火）～18 日（木） 国立公文書館

セ 九州国立博物館「平成 29 年度古文書保存基礎講座」（1名）

- ・平成 30 年 1 月 19 日（金）～20 日（土） 九州国立博物館・筑紫野市歴史博物館

ソ 第 4 回全国史料ネット研究交流集会（1名）

- ・平成 30 年 1 月 20 日（土）～21 日（日） 岡山市 ノートルダム清心女子大学

タ 神奈川大学日本常民文化財研究所「第 21 回常民文化研究講座 古文書修復実習」（1名）

- ・平成 30 年 3 月 11 日（日）～12 日（月） 神奈川大学横浜キャンパス

(3) 調査

ア 広瀬繁人氏収集資料の資料調査（1名）

- ・平成 29 年 5 月 16 日（火） 庄原市 故広瀬繁登氏宅

イ 和田家文書の資料調査（2名）

- ・平成 29 年 6 月 27 日（火） 大竹市 大竹市教育委員会・和田世弘氏宅

ウ 香川県立文書館視察（2名）

- ・平成 30 年 3 月 13 日（火） 香川県高松市 香川県立文書館

エ 徳島県立文書館視察（2名）

- ・平成 30 年 3 月 14 日（火） 徳島県徳島市 徳島県立文書館



## 7 その他

### (1) 広島県市町公文書等保存活用連絡協議会（広文協）

#### ア 総会の開催

平成 29 年 5 月 23 日（火）13：10～15：10、県立文書館研修・会議室

講演 「国立公文書館新館が問いかけるもの」

松岡資明（学習院大学客員教授）

参加者 33 名

#### イ 役員会の開催

第 1 回 平成 29 年 5 月 23 日（火）15：30～16：30 県立文書館研修・会議室

第 2 回 平成 29 年 11 月 21 日（火）15：30～16：30 県立文書館研修・会議室

#### ウ 研修会の開催

第 1 回 平成 29 年 10 月 3 日（火）13:25～16:10 県立文書館研修・会議室

テーマ 「学校資料の収集・保存・活用」

講師 和崎光太郎（京都市立学校歴史博物館）

参加者 33 名

第 2 回 平成 30 年 2 月 8 日（木）安芸高田市民文化センター（クリスタルアージュ）3 階小ホール

テーマ 「安芸高田市における学校統廃合に伴う資料保存の現状と課題」

講師 川尻 真（安芸高田市教育委員会生涯学習課）

現地見学 安芸高田市総務課書庫・安芸高田市歴史民俗博物館所蔵庫

参加者 23 名

#### エ 会報（『広文協通信』）の発行

第 32 号 平成 29 年 11 月 21 日発行（松岡資明「国立公文書館新館が問いかけるもの」ほか）

第 33 号 平成 30 年 3 月 31 日発行（青木睦「被災アーカイブズの救助・復旧技術の実際」ほか）

### (2) 施設見学受入れ

5 月 23 日（火）	広島県市町公文書等保存活用連絡協議会（広文協）総会出席者	9 名
5 月 27 日（土）	文書館講演会参加者	15 名
6 月 21 日（水）	広島県内公立図書館初任者研修参加者	2 名
8 月 28 日（月）	名城大学国際学群経営情報教育研究学系・大城渡教授	1 名
8 月 31 日（水）	宮原文書調査員と熊野町郷土史研究会会員	7 名
10 月 4 日（水）	東京学芸大学 F 類文化財科学専攻学生	1 名
11 月 11 日（土）	「地域アカデミー2017」第 1 回参加者	18 名
11 月 13 日（月）	中国新聞記者（県立文書館開館 30 周年取材）	1 名
12 月 13 日（水）	広島県警察文書管理課職員	2 名
3 月 8 日（木）	福岡共同公文書館・久家修児文書班長など	2 名

### (3) 広島県史年表

『広島県史 年表（別編 I）』（広島県，昭和 59 年 3 月）を，「政治・経済」と「社会・文化」の分類をはずして，時代別に，年月日順に配列した「年表 PDF 版」を作成し，ホームページへ掲載した。平成 27 年度・28 年度に引き続き，平成 29 年度は「大正」（1913～1926 年）と「昭和戦前」（1927～1945 年）を掲載した。

## 8 業務日誌

- 4月1日(土) 浅野家家中大藤家文書・佐伯郡下河内村荒木家文書・山県郡西宗村吉原家文書寄贈受入れ
- 4月3日(月) 角館長着任
- 4月5日(水) カビ被害が生じた第5書庫行政文書の文書整理ケースを交換し、エタノールでカビを除去する作業を、昨年度から引き続き月・水・金曜日の午前中2時間実施(～6月14日)
- 4月6日(木) 観音書庫で行政文書の収納状況を確認(角・荒木・三浦)
- 4月7日(金) 入口らせん階段の「写真パネルギャラリー 可部線 花と川の風景(可部―三段峡間)」で写真パネル20枚を展示(～9月4日)
- 4月10日(月) 賀茂郡吉川村役場文書と広島市古林敏郎氏資料の追加寄贈受入れ
- 4月11日(火) 埼玉県内の業者が、当館収蔵文書の大量脱酸についてサンプル検査
- 4月13日(木) 荷解整理室と観音書庫を清掃
- 4月15日(土) 『中国新聞』に「県内ローカル線 建設の熱気再び」などの見出しで、収蔵文書展の記事を掲載
- 4月19日(水) 広島市川口孝太郎氏収集文書寄贈受入れ
- 4月21日(金) 『朝日新聞』に「県北の鉄道 文書で歩みたどる」などの見出しで、収蔵文書展の記事を掲載
- 4月22日(土) 日本アーカイブズ学会の2017年度大会で、昨年度に当館で実習した千代田裕子さん(株式会社パスコ)と「航空写真の整理方法確立に向けた試み」をポスター発表(～23日、東京、宇都)
- 4月26日(水) 情報プラザの中央監視室と協議し、当館が持つ書庫の温湿度情報を共有し、空調冷気の調整について連携することを確認。
- 4月27日(木) 県庁総務課で、29年度の文書館事業について説明(角・西村・荒木)
- 5月9日(火) 白木書庫で現況確認(角・三浦・西向)
- 5月11日(木) 広島テレビの番組「テレビ派」の中で収蔵文書展を紹介
- 5月16日(火) 庄原市・広瀬繁人氏収集資料の資料調査(西村)  
展示アンケート協力者にプレゼントするオリジナル絵葉書に、「三江線の鉄橋を渡る列車」など2枚を追加し15種類とする。しおりも新調
- 5月19日(金) 航空写真の検索目録を閲覧室で開架
- 5月23日(火) 平成29年度広文協総会と第1回役員会開催
- 5月26日(金) 山県郡西宗村吉原家文書追加寄贈受入れ
- 5月27日(土) 文書館講演会「アーカイブズで見つめる県北の鉄道路線」開催、希望者に書庫案内
- 5月29日(月) 広島市仙道泰氏旧蔵文書寄贈受入れ  
カビの拡散を防ぐため中断していた第5書庫の空調を温度25℃の設定で再開
- 5月31日(水) 空調設備業者から、空調フィルターや風量の調節などについて説明と助言を受ける
- 6月1日(木) 第12回中国四国地区アーカイブズウィークに参加(～7日)  
広島藩家家中大藤家文書追加寄贈受入れ
- 6月2日(金) 記録管理学会の2017研究大会へ出席(～3日、福岡、三浦)
- 6月5日(月) 文書調査員会議を開催
- 6月8日(木) 全国公文書館長会議に出席(～9日、東京、角)
- 6月9日(金) 豊田郡本郷町高橋家文書寄贈受入れ
- 6月10日(土) 古文書解読入門講座(第1回)開講
- 6月15日(木) 観音書庫の環境整備のため、窓に遮光カーテンを取付け(8月8日も)
- 6月16日(金) 県立可部高校から移管された文書を受入れ(可部、三浦)
- 6月20日(火) 第1・第4書庫で除湿機の稼働開始、データロガーを書庫奥へ増設  
(一財)行政管理研究センター「公文書管理セミナー」を受講(東京、長谷川)
- 6月22日(木) (公財)文化財虫菌害研究所「文化財の虫菌害・保存対策研修会」を受講(～23日、東京、荒木)
- 6月24日(土) 古文書解読入門講座(第2回)  
日本歴史学協会・日本学術会議史学委員会主催の史料保存利用問題シンポジウム「地域史料の保存利用と公文書管理の在り方」で、シンポジウム報告(東京、西向)
- 6月27日(火) デジタルフィルムスキャナーを購入し、その使用方法について業者から説明

- 大竹市教育委員会と大竹市和田家で和田家文書を調査（西村・西向）
- 6月28日(水) 元広島県海田合同庁舎（安芸郡海田町）で燻蒸実施場所について調査（荒木・三浦）
- 6月29日(木) 第1回収蔵文書の紹介展「広島の歴史的風景—文書館収蔵の絵はがきから—」開始（～10月3日）  
広島県歴史民俗資料館等連絡協議会第73回研究会に出席（呉，西村）
- 6月30日(木) 安田女子大学「古文書学実習」学外実習を受入れ  
広島市長船友則氏収集資料追加寄託受入れ
- 7月1日(土) 広島市井上洋一郎旧蔵文書寄贈受入れ
- 7月3日(月) フィルムスキャンのため臨時職員1名を雇用（～11月2日）
- 7月6日(木) 庄原市東城町へ出張し、奴可郡森村横路家文書追加寄贈受入れ（西村）
- 7月8日(土) 古文書解読入門講座（第3回）
- 7月10日(月) 山県郡加計村高下家文書寄贈受入れ
- 7月18日(火) クールシェア開始（～9月22日）
- 7月20日(木) 広島市石踊一則氏収集文書寄贈受入れ
- 7月22日(土) 古文書解読入門講座（第4回）
- 8月2日(水) 日本経済新聞に「カーブが説く「国民総株主」—文書館保存の株券」の記事掲載
- 8月3日(木) 大型サーキュレーター2台を第5書庫へ設置し、書庫内の除湿と通風を強化
- 8月7日(月) 情報プラザ中央監視室と当館が持つ各書庫の温湿度データを検討し、空調の稼働状況を確認
- 8月9日(水) 広島市光岡徹氏旧蔵文書寄贈受入れ
- 8月12日(土) 古文書解読入門講座（第5回）
- 8月17日(木) 県庁で行政文書選別準備（三浦）
- 8月21日(月) 県立広島大学生・内藤晴香さんの博物館実習受入れ（～25日）
- 8月23日(水) 県庁で行政文書選別作業（9月7・13・14日，11月1日・2日，荒木・三浦・角）
- 8月26日(土) 古文書解読入門講座（第6回）
- 8月28日(月) 名桜大学の太城渡教授が書庫見学
- 8月29日(火) 粟根家文書（201616）追加寄託
- 8月31日(木) 宮原文書調査員と安芸郡熊野町の郷土史研究会会員名が海城家文書を閲覧し、書庫見学
- 9月4日(月) 国立公文書館「アーカイブズ研修Ⅰ」を受講（～8日，角）
- 9月5日(火) 比婆郡東城町和田高男氏旧蔵文書・奴可郡保田村小林家文書寄贈受入れ（庄原市東城町，西村）  
入口らせん階段の「写真パネルギャラリー 川や山を越えて走る—中国地方の鉄橋とトンネル—」  
で写真パネル20枚を展示
- 9月6日(水) 『中国新聞』文化欄に「広島に伝わる幕府財政記録」の見出しで、「日詰吾朗旧蔵文書」の記事を  
掲載  
高田郡志屋村伊東家文書寄贈受入れ
- 9月9日(土) 古文書解読入門講座（第7回）
- 9月13日(水) 荷解整理室のカビ処理小屋を撤去
- 9月16日(土) 続古文書解読入門講座（第1回）開講
- 9月19日(木) 行政文書庫と書庫前室のマスカーテープの張り替え作業
- 9月25日(月) 国立公文書館「アーカイブズ研修Ⅲ」を受講（～29日，10月16日～20日，11月13日～17日も，  
三浦）  
カビ被害が発生した行政文書を、燻蒸のため元広島県海田合同庁舎車庫へ運搬（～29日）  
空調業者と第5書庫・第4書庫のカビ対策について相談
- 9月26日(火) 元広島県海田合同庁舎車庫で燻蒸準備作業（荒木・下向井・長谷川・神原，～27日，10月4日も）
- 9月28日(木) 図書館等職員著作権実務講習会を受講（～29日，京都，西向）  
広島県医師会館で山県郡有田村児玉家文書受入れ（西村）
- 9月29日(金) 燻蒸する古文書を元広島県海田合同庁舎車庫へ運搬し、最終確認（荒木・神原）  
第5書庫の行政文書書架などを清掃（～10月5日）
- 9月30日(土) 古文書解読入門講座（第8回）
- 10月2日(月) カビが発生した行政文書などを元広島県海田合同庁舎車庫で燻蒸（～5日）

広島県・ハワイ州友好提携 20 周年記念「広島から世界へ」展で展示する当館収蔵資料を会場の県立美術館へ運搬（16日に文書館へ運搬，荒木・神原）

- 10月3日(火) 広文協第1回研修会を開催
- 10月4日(水) 東京学芸大学の加山菜穂子さんが展示と館内見学
- 10月7日(土) 燻蒸済みの行政文書を，元広島県海田合同庁舎車庫から県立文書館へ運搬（～10日）
- 10月11日(水) 燻蒸会場の元広島県海田合同庁舎車庫で後片付け（荒木・下向井・長谷川・高夫）
- 10月13日(金) 佐伯郡高祖村河野家文書寄贈受入れ
- 10月14日(土) 収蔵文書の紹介展「学校の記録から見えてくるもの—学校資料の収集を通して—」と，常設展開始（～12月27日）
- 古文書解読入門講座（第9回）
- 10月16日(月) 第5書庫への土足入庫を禁止  
広島県情報プラザ火災・防災訓練
- 10月18日(水) 三浦文書調査員が中国新聞文化欄に「文書調査員がゆく」①～⑧を連載（～27日）
- 10月20日(金) 第5書庫で整理作業（以降，原則月・水・金の午前に実施）
- 10月21日(土) 続古文書解読入門講座（第2回）
- 10月23日(月) 観音書庫で台風21号の被害について点検（被害なし，三浦）
- 10月24日(火) 長船家で長船友則氏収集資料追加寄託受入れ（西向・三浦）
- 10月26日(木) 浅野家家中梶井家文書寄贈受入れ
- 10月27日(金) 沼田郡飯室村福島家文書寄贈受入れ
- 10月28日(土) 古文書解読入門講座（第10回）及び修了式
- 10月30日(月) 中国・四国地区文書館等職員連絡会議に出席（～31日，山口，西向）
- 11月8日(水) パネル・ポスター・垂れ幕などを製作するため，大型プリンターを購入
- 11月9日(木) 第43回全史料協大会に出席し，ポスターセッションで「広島県立文書館におけるカビ被害と保存環境改善の取り組み」を発表（～10日，相模原市，荒木）
- 11月11日(土) 広島大学・県立図書館・県立文書館「古典の日」連携事業「地域アカデミー2017」第1回を当館で開催（第2回は17日に県立図書館で開催）
- 11月13日(月) 中国新聞記者が，来年の開館30周年について取材（18日・29日も）
- 11月18日(土) 続古文書解読入門講座（第3回）
- 11月21日(火) 行政文書・古文書保存管理講習会と第2回広文協役員会を開催  
『広文協通信』第32号発行
- 11月22日(水) 西部厚生環境事務所呉支所から移管された文書を受入れ，運搬（呉，荒木・三浦）
- 11月27日(月) 北部総務事務所，同庄原支所から移管された文書を受け入れ，運搬（三次・庄原，荒木・三浦）
- 12月4日(月) 廃棄予定の行政文書から行政資料抜き取り作業（～6日，県庁，荒木・三浦・嘱託員4名）
- 12月11日(月) 教育委員会で文書選別作業（角・荒木・三浦・神原）  
佐伯郡津田村佐々木家文書・沼田郡飯室村福島（京）家文書寄贈受入れ
- 12月12日(火) 福山総務事務所から移管された文書と小砂家文書追加寄託受入れ（福山，荒木・三浦）
- 12月13日(水) この日以降，毎週水曜日午前に書庫清掃などを作業  
県警から移管された文書を受入れ，県警職員2名が書庫見学
- 12月14日(木) 抜き取り作業で収集した行政資料を文書館へ運搬し，行政文書を観音書庫へ運搬
- 12月16日(土) 続古文書解読入門講座（第4回）
- 12月22日(金) 社会援護課から移管された文書を受入れ，運搬（荒木・三浦）
- 1月1日(月) 『中国新聞』広島都市圏面で，「開設30年」を迎えた県立文書館（「歴史の一端掘り起こす」）などの文化施設を特集
- 1月3日(水) 『中国新聞』1面で，当館が収蔵する，広島市と広島県が唯一共催した平和祈念式典の舞台裏を明かす行政文書について報道
- 1月6日(土) 三浦文書調査員が，中国新聞に連載した「文書調査員がゆく」をもとに古文書解読同好会で講演
- 1月10日(水) 収蔵文書の紹介展「開峡百周年 三段峡の歴史と自然」展開始（～3月17日）
- 1月16日(火) 国立公文書館「アーカイブズ研修Ⅱ」を受講（～18日，荒木）

- 1月18日(木) 統計課から写真アルバム・文書などを移管され受入れ  
業務用大型除湿機1台を荷解整理室に設置
- 1月19日(金) 「平成29年度古文書保存基礎講座」を受講(～20日, 福岡, 下向井)
- 1月20日(土) 続古文書解読入門講座(第5回)  
「第4回全国史料ネット研究交流会」に参加(～21日, 岡山, 西向)
- 1月22日(月) 各書庫の入口に粘着マットを増設し, 第5書庫の前室側入口ドア下端に隙間ブラシを設置
- 1月31日(水) 尾道農林事務所から移管された文書と小砂家文書追加寄託受入れ(尾道・福山, 荒木)
- 2月2日(金) 文書整理アルバイトを雇用(～3月31日, 学生3名を雇用)  
優生保護法関係資料について子育て・少子化対策課と協議(県庁, 荒木)
- 2月6日(火) 山県郡安芸太田町郷土史研究会加計支部の会員8名らが「三段峡展」を見学
- 2月8日(水) 広文協第2回研修会(安芸高田市, 角・三浦・西向・日高)
- 2月9日(木) 溝下家文書・藤下憲明氏収集文書追加寄贈受入れ
- 2月17日(土) 続古文書解読入門講座(第6回)  
富山県公文書館長が来館
- 2月20日(火) 選別行政文書の箱詰め作業(県庁, 荒木・三浦ほか2名)
- 2月28日(水) NPO法人三段峡-太田川流域研究会13名が「三段峡展」を見学し, 展示担当者と意見交換  
呉市佐々木家文書・広島市下向井龍彦氏所蔵文書・広島市保田(訓)家文書寄贈受入れ
- 3月6日(火) 広島市三宅明氏収集文書寄贈受入れ
- 3月8日(木) 福岡共同公文書館の久家文書班長など2名が館内見学  
安芸太田町郷土史研究会戸河内支部の会員18人が「三段峡展」を見学  
山県郡安芸太田町百々寿子氏所蔵文書寄贈受入れ
- 3月10日(土) 『広島県立文書館だより』第42号発行
- 3月11日(日) 神奈川大学日本常民文化研究所の「古文書修復実習」を受講(～12日, 横浜, 西向)
- 3月13日(火) 選別行政文書を県庁から観音書庫に搬入(業者委託, 三浦立合い)  
香川県立文書館を視察(角・下向井)
- 3月14日(水) 徳島県立文書館を視察(角・下向井)
- 3月16日(金) 『中国新聞』社会面で「旧優生保護法下の不妊手術 …広島や福岡の資料で判明」の見出しで当館  
資料写真を掲載
- 3月17日(土) 続古文書解読入門講座(第7回)及び修了式
- 3月27日(火) 収蔵文書展「遺された日記たちが語ること」開始(～6月9日), 展示図録を発行
- 3月31日(土) 『広文協通信』第33号発行

### Ⅲ 法律・条例・規則

#### 1 公文書館法

昭和 62 年 法律第 115 号

最終改正 平成 11 年 法律第 161 号

(目的)

第 1 条 この法律は、公文書等を歴史資料として保存し、利用に供することの重要性にかんがみ、公文書館に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(定義)

第 2 条 この法律において「公文書等」とは、国又は地方公共団体が保管する公文書その他の記録(現用のものを除く。)をいう。

(責務)

第 3 条 国及び地方公共団体は、歴史資料として重要な公文書等の保存及び利用に関し、適切な措置を講ずる責務を有する。

(公文書館)

第 4 条 公文書館は、歴史資料として重要な公文書等を保存し、閲覧に供するとともに、これに関連する調査研究を行うことを目的とする施設とする。

2 公文書館には、館長、歴史資料として重要な公文書等についての調査研究を行う専門職員その他必要な職員を置くものとする。

第 5 条 公文書館は、国立公文書館法(平成 11 年法律第 79 号)の定めるもののほか、国又は地方公共団体が設置する。

2 地方公共団体の設置する公文書館の当該設置に関する事項は、当該地方公共団体の条例で定めなければならない。

(資金の融通等)

第 6 条 国は、地方公共団体に対し、公文書館の設置に必要な資金の融通又はあっせんを努めるものとする。

(技術上の指導等)

第 7 条 内閣総理大臣は、地方公共団体に対し、その求めに応じて、公文書館の運営に関し、技術上の指導又は助言を行うことができる。

附 則

(施行期日)

1 この法律は、公布の日から起算して 6 月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

(専門職員についての特例)

2 当分の間、地方公共団体が設置する公文書館には、第 4 条第 2 項の専門職員を置かないことができる。

(総理府設置法の一部改正)

3 総理府設置法(昭和 24 年法律第 127 号)の一部を次のように改正する。

第 4 条第 7 号の次に次の 1 号を加える。

7 の 2 公文書館法(昭和 62 年法律第 115 号)の施行に関すること。

附 則(平成 11 年 12 月 22 日法律第 161 号)抄

(施行期日)

第 1 条 この法律は、平成 13 年 1 月 6 日から起算して 6 月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

#### 2 広島県立文書館設置及び管理条例

(昭和 63 年広島県条例第 1 号)

(設置)

第 1 条 県に関する歴史的資料として重要な行政文書、古文書その他の記録(以下「文書等」という。)を収集し、及び保存するとともに、これらの利用を図り、もって学術及び文化の発展に寄与するため、広島県立文書館(以下「文書館」という。)を設置する。

(位置)

第 2 条 文書館の位置は、広島市中区千田町三丁目とする。

(業務)

第 3 条 文書館は、次の業務を行う。

- (1) 文書等の収集、整理及び保存に関すること。
- (2) 文書等の利用に関すること。
- (3) 文書等の調査及び研究に関すること。
- (4) 文書等についての専門的な知識の普及啓発に関すること
- (5) 文書等の目録、史誌、資料集等の編さん及び刊行に関すること
- (6) その他文書館の目的を達成するために必要な事業に関すること

(職員)

第 4 条 文書館に、館長その他必要な職員を置く。

2 館長は、文書館の業務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

(委任規定)

第5条 この条例に定めるもののほか、文書館の内部組織その他管理に関し必要な事項は、知事が定める。

附 則

この条例は、公布の日から起算して8月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。

(昭和63年9月広島県規則第59号で、同63年10月1日から施行)

### 3 広島県立文書館管理規則

昭和63年広島県規則第60号

最終改正 平成5年広島県規則第89号

(趣旨)

第1条 この規則は、広島県立文書館(以下「文書館」という。)の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第2条 文書館の開館時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、土曜日の開館時間は、午前9時から正午までとする。

2 文書館の長(以下「館長」という。)は、必要があると認めるときは、前項の開館時間を臨時に変更することができる。

3 館長は、前項の規定により文書館の開館時間を臨時に変更しようとするときは、あらかじめその旨を文書館に掲示するものとする。

(休館日等)

第3条 文書館の休館日は、次のとおりとする。

日曜日

国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日

1月2日から同月4日まで及び12月28日から同月31日まで

2 館長は、必要があると認めるときは、前項の休館日以外の日において臨時に休館し、又は同項の休館日において臨時に開館することができる。

3 館長は、前項の規定により臨時に休館し、又は開館しようとするときは、あらかじめその旨を文書館に掲示するものとする。

(遵守事項)

第4条 文書館においては、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

1 広島県立文書館設置及び管理条例(昭和63年広島県条例第1号)第1条に規定する文書等(以下「文書等」という。)又は文書館の施設若しくは設備を亡失し、き損し、又は汚損しないこと。

2 他人に危害を及ぼし、迷惑を掛ける行為その他文書館の秩序を乱す行為をしないこと。

3 職員の指示に従うこと。

(禁止行為)

第5条 文書館においては、次に掲げる行為をしてはならない。ただし、館長の許可を受けた場合は、この限りでない。

寄付の募集

爆発物その他危険物の持ち込み

行商その他これに類する行為

宣伝その他これに類する行為

広告物の掲示若しくは配布又は看板、立札類の設置

(入館の制限等)

第6条 館長は、前2条の規定に違反するおそれのある者又はこれらの規定に違反した者に対して、文書館への入館を拒否し、又は文書館からの退去を命ずることができる。

(文書等の寄贈及び寄託)

第7条 文書館は、文書等の寄贈及び寄託を受けることができる。

2 寄託を受けた文書等は、その保管、利用等に関し、寄託者と特約がある場合を除き、文書館所蔵の文書等と同様の取り扱いをするものとする。

3 寄託を受けた文書等が天災地変その他不可抗力により損害を受けたときは、その責めを負わないものとする。

(文書等の利用の制限)

第8条 文書等のうち、次に掲げるものは、館長が学術研究上特に必要があると認めた場合を除き、利用に供しないものとする。

(1) 個人もしくは団体の秘密保持のため、又は公益上の理由により利用に供することが不適当な文書等の全部又は一部

(2) 文書等の整理又は保存上支障があるもの

2 寄贈又は寄託を受けた文書等の利用に関し寄贈者又は寄託者と特約がある場合は、当該特約に従うものとする。

(利用券)

第9条 文書等を利用しようとする者は、別記様式第1号による文書館利用券交付申請書を館長に提出し、別記様式第2号による利用券(以下「利用券」という。)の交付を受けなければならない。

2 前項の場合において、館長は、必要と認めるときは、申請者にその身分を証明することができるものの提示を求めることができる。

3 利用券の有効期間は、交付の日から1年とする。

4 館長は、利用券の交付状況を明らかにするため、別記様式第3号による利用券交付台帳を備えなければならない。

(閲覧の手続)

第10条 文書等を閲覧しようとする者は、別記様式第4号による文書等閲覧申請書に利用券を添えて館長に提出し、閲覧しようとする文書等(以下「閲覧文書等」という。)を借り受けるものとする。

2 閲覧文書等の閲覧を終了した者は、速やかに当該閲覧文書等を返納しなければならない。

3 同時に借り受けることができる閲覧文書等は、館長が特別の理由があると認めた場合を除き、5点以内とする。

(文書等の館外貸出し)

第11条 文書等の館外貸出しは、行わないものとする。ただし、館長が特別の理由があると認めた場合は、この限りではない。

(文書等の複写)

第12条 文書等の複写を希望する者は、別記様式第5号による文書等複写申請書に利用券を添えて館長に提出し、その承認を受けなければならない。

(出版物等への掲載)

第13条 文書等の全部又は一部を出版物等に掲載しようとする者は、あらかじめ、別記様式第6号による出版物等掲載許可申請書を館長に提出し、その許可を受けなければならない。

(損害賠償義務等)

第14条 文書等又は文書館の施設若しくは設備を亡失し、き損し、又は汚損した者は、別記様式第7号に

よる亡失等届出書を館長に提出するとともに、これを修復し、又はその損害を賠償しなければならない。

(館長)

第15条 館長は、非常勤の職員をもって充てることができる。

(委任規定)

第16条 この規則の施行に関し必要な事項は、館長が定める。

附 則

この規則は、昭和63年10月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成5年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成6年4月1日から施行する。

## 4 広島県文書等管理規則(抜粋)

(平成13年広島県規則第31号)

(文書等の廃棄等)

第9条 完結文書(第7条第2項の規定により決定された保存年限が30年である完結文書(第4項において「30年保存文書」という。)を除く。)の保存年限が満了したときは、書庫に収蔵したものにあつては総務課長等において、その他のものにあつては主務取扱主任において廃棄するものとする。

2 主務取扱主任は、保存年限満了前に完結文書を廃棄しなければならない特別の理由が生じたときであっても、総務課長等の承認を得なければ、当該完結文書を廃棄することができない。

3 総務課長等又は主務取扱主任は、前2項の規定により完結文書を廃棄しようとするときは、当該完結文書を広島県立文書館(以下「文書館」という。)で保存することの適否について文書館の長(以下「文書館長」という。)の審査を受けなければならない。

4 総務課長等又は主務取扱主任は、保存年限の満了した30年保存文書及び前項の審査により文書館で保存すると決定された完結文書については、それらの文書が法令により廃棄しなければならないとされている場合等特別の理由がある場合を除き、文書館長に引き渡さなければならない。

附 則(平成24年4月1日規則第35号)抄



(経過措置)

2 この規則による施行前に主務取扱主任が決定した保存年限が長期である文書等の管理については、なお従前の例による。ただし、当該文書のうち、完結年度の翌会計年度の4月1日から起算して30年を経過する完結文書については、総務課長等又は主務取扱主任は、当該完結文書が法令により廃棄しなければならないとされている場合等特別の理由がある場合を除き、文書館長に引き渡すよう努めるものとする。

## 5 広島県文書等管理規程（抜粋）

(平成13年広島県訓令第5号)

(文書等の廃棄等)

第43条 総務課長等及び主務取扱主任は、保存年限が満了した完結文書は文書館に引き渡す文書等を除き、焼却、細断等適切な措置を講じた上で廃棄するものとする。ただし、電磁的記録については、磁気ディスク等に記録されている当該電磁的記録を消去する方法により廃棄するものとする。

2 総務課長等又は主務取扱主任が保存年限が満了した完結文書を文書館で保存することの適否について規則第9条第3項の規定により審査を受けるときは、当該完結文書の目録の写しを文書館長に送付するものとする。

3 文書館長は、前項の規定による審査の結果、文書館において保存しようとする廃棄予定文書については、別記様式第11号による廃棄予定文書保存通知書を作成し、総務課長等又は主務取扱主任に通知するものとする。

# ＝ 利 用 案 内 ＝

## 1. 開館時間

月～金曜日 9時～17時  
土曜日 9時～12時

## 2. 休館日

日曜日，国民の祝日・休日  
年未年始（12月29日～1月3日）

## 3. 閲覧の仕方

- ・初めて利用される方は閲覧室のカウンターで利用券の交付を受けてください。
- ・目録やカードで必要な文書を検索し，閲覧申請書に必要事項を記入してカウンターに出してください。
- ・一度に利用できる文書は，5点までです。
- ・文書の検索や利用について分からないことがあればカウンターでお尋ねください。

## 4. 資料の複写等

- ・文書・図書の館外貸出しは行いません。
- ・文書の複写は，別に許可が必要です。カウンターで所定の手続をしてください。
- ・複写は，実費をいただきます。



**交通** JR 広島駅から  
広島港行（ベイシティ宇品経由）バス  
…広島県情報プラザ前下車  
広島港行（紙屋町経由）路面電車  
…広電本社前下車約 500m  
広島県情報プラザ内駐車場 利用可能（有料）

## 広島県立文書館事業年報 第 29 号

（平成 29 年度分）

（平成 30 年 7 月発行）

編集・発行 広島県立文書館

〒730-0052 広島市中区千田町三丁目 7-47

広島県情報プラザ内

TEL 082(245)8444

FAX 082(245)4541

広島県立文書館ホームページ : <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/monjokan/>

E メールアドレス : [monjokan@pref.hiroshima.lg.jp](mailto:monjokan@pref.hiroshima.lg.jp)